

II 調査結果の概要

1 調査結果の概要（県）

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 5,228 人のうち、「原因者」（「移動の原因となる人」をいう。）は 4,008 人（76.7%）、「同伴者」は 1,221 人（23.4%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 973 人（24.3%）、「転勤」が 899 人（22.4%）、「結婚・離婚・縁組」が 601 人（15.0%）、「就学」が 379 人（9.5%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 333 人（8.3%）、「生活の利便性」が 174 人（4.3%）、「退職・廃業」が 105 人（2.6%）、「交通の利便性」が 75 人（1.9%）、「卒業」が 33 人（0.8%）となっている。

なお、「その他」は 438 人（10.9%）となっている。（表 1、図 1・2）

また、原因者を国内の移動者に限定すると、「就職・転職・転業」が 863 人（25.1%）、「転勤」が 851 人（24.7%）、「結婚・離婚・縁組」が 589 人（17.1%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 333 人（9.7%）、「生活の利便性」が 168 人（4.9%）、「退職・廃業」が 99 人（2.9%）、「就学」が 78 人（2.3%）、「交通の利便性」が 75 人（2.2%）、「卒業」が 15 人（0.4%）となっている。（表 1、図 3）

表 1 移動理由別移動者数【茨城県】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
県外転入	2,006	1,594	386	350	55	330	10	145	72	9	53	184	412
（うち国内）	1,506	1,134	287	327	53	40	7	140	72	9	48	151	372
（うち国外）	500	460	99	23	2	290	3	5	0	0	5	33	40
県外転出	1,689	1,342	421	402	34	42	22	157	76	36	42	110	347
（うち国内）	1,555	1,235	410	377	30	31	7	150	76	36	41	77	320
（うち国外）	134	107	11	25	4	11	15	7	0	0	1	33	27
県内移動	1,533	1,072	166	147	16	7	1	299	185	30	79	144	462
（県内転入）	1,451	992	159	107	19	7	1	269	189	29	79	133	459
（県内転出）	1,615	1,151	172	186	13	7	0	329	181	30	78	155	464
計	5,228	4,008	973	899	105	379	33	601	333	75	174	438	1,221

※「県内移動」……（県内転入＋県内転出）× 1 / 2 端数は四捨五入

図 1 原因者の移動理由別移動者数【茨城県】

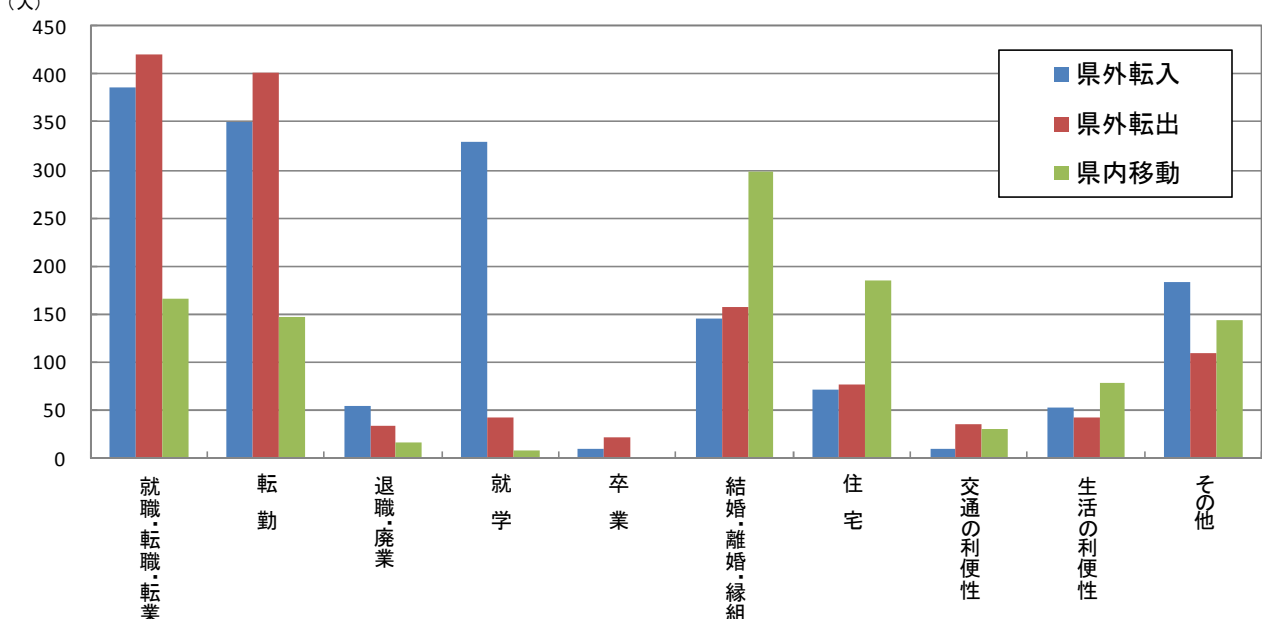


図2 移動理由割合 茨城県（総数）

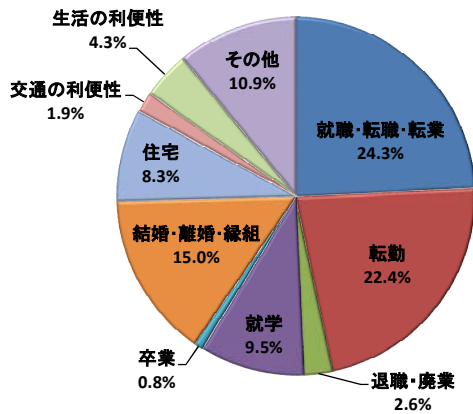
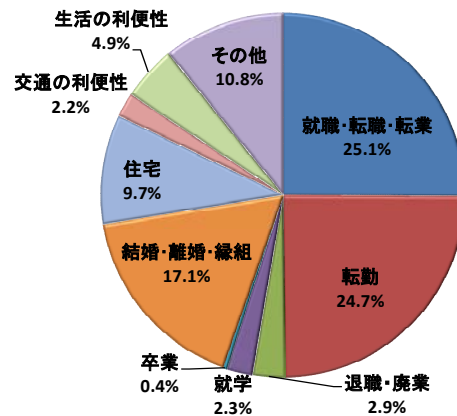


図3 移動理由割合 茨城県（総数）

※国外を含まず



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入では、総数 2,006 人のうち、「原因者」が 1,594 人 (79.5%) で、「同伴者」は 412 人 (20.5%) であった。(表1)

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 386 人 (24.2%)、「転勤」が 350 人 (22.0%)、「就学」が 330 人 (20.7%)、「結婚・離婚・縁組」が 145 人 (9.1%)、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 72 人 (4.5%)、「退職・廃業」が 55 人 (3.5%)、「生活の利便性」が 53 人 (3.3%)、「卒業」が 10 人 (0.6%)、「交通の利便性」が 9 人 (0.6%) となっている。(表1, 図4)

また、原因者を国内の転入者に限定すると、「転勤」が 327 人 (28.8%)、「就職・転職・転業」が 287 人 (25.3%)、「結婚・離婚・縁組」が 140 人 (12.3%)、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 72 人 (6.3%)、「退職・廃業」が 53 人 (4.7%)、「生活の利便性」が 48 人 (4.2%)、「就学」が 40 人 (3.5%)、「交通の利便性」が 9 人 (0.8%)、「卒業」が 7 人 (0.6%) となっている。(表1, 図5)

図4 移動理由割合 茨城県（県外転入）

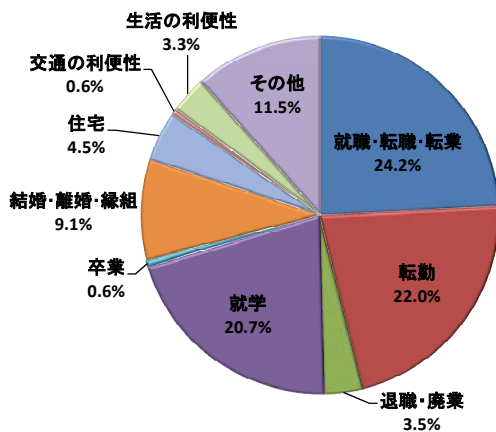
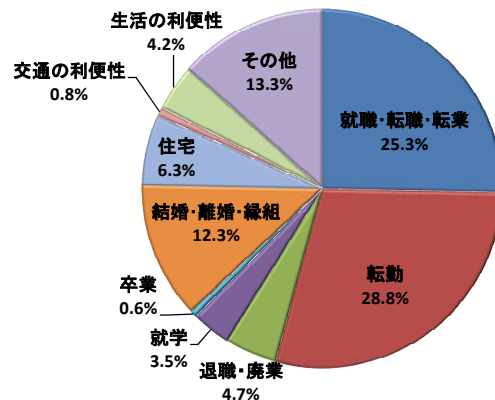


図5 移動理由割合 茨城県（県外転入）

※国外を含まず



イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転出では、総数 1,689 人のうち、「原因者」が 1,342 人 (79.5%) で、「同伴者」は 347 人 (20.5%) であった。(表 1)

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 421 人 (31.4%)、「転勤」が 402 人 (30.0%)、「結婚・離婚・縁組」が 157 人 (11.7%)、「住宅(新築・購入・借り換え)」が 76 人 (5.7%)、「就学」が 42 人 (3.1%)、「生活の利便性」が 42 人 (3.1%)、「交通の利便性」が 36 人 (2.7%)、「退職・廃業」が 34 人 (2.5%)、「卒業」が 22 人 (1.6%) となっている。(表 1, 図 6)

また、原因者を国内の転出者に限定すると、「就職・転職・転業」が 410 人 (33.2%)、「転勤」が 377 人 (30.5%)、「結婚・離婚・縁組」が 150 人 (12.1%)、「住宅(新築・購入・借り換え)」が 76 人 (6.2%)、「生活の利便性」が 41 人 (3.3%)、「交通の利便性」が 36 人 (2.9%)、「就学」が 31 人 (2.5%)、「退職・廃業」が 30 人 (2.4%)、「卒業」が 7 人 (0.6%) となっている。(表 1, 図 7)

図 6 移動理由割合 茨城県 (県外転出)

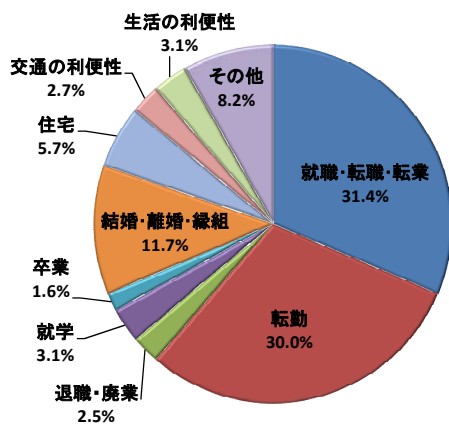
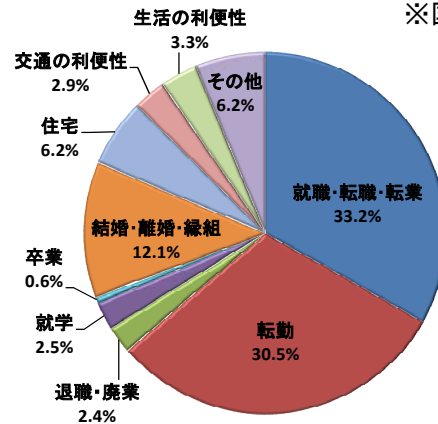


図 7 移動理由割合 茨城県 (県外転出)

※国外を含まず



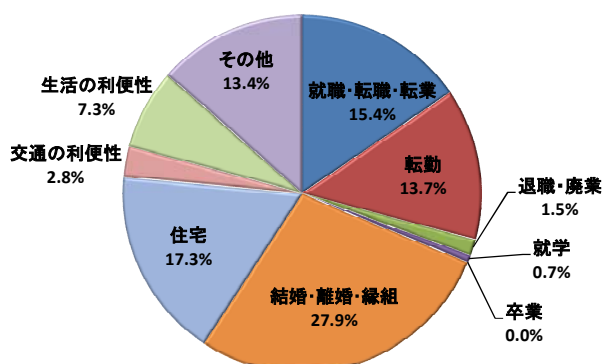
ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「結婚・離婚・縁組」

県内移動では、総数 1,533 人のうち、「原因者」が 1,072 人 (69.9%) で、「同伴者」は 462 人 (30.1%) であった。

原因者について理由別にみると、「結婚・離婚・縁組」が 299 人 (27.9%)、「住宅(新築・購入・借り換え)」が 185 人 (17.3%)、「就職, 転職, 転業」が 166 人 (15.4%)、「転勤」が 147 人 (13.7%)、「生活の利便性」が 79 人 (7.3%)、「交通の利便性」が 30 人 (2.8%)、「退職・廃業」が 16 人 (1.5%)、「就学」が 7 人 (0.7%) となっている。(表 1, 図 8)

図 8 移動理由割合 茨城県 (県内移動)

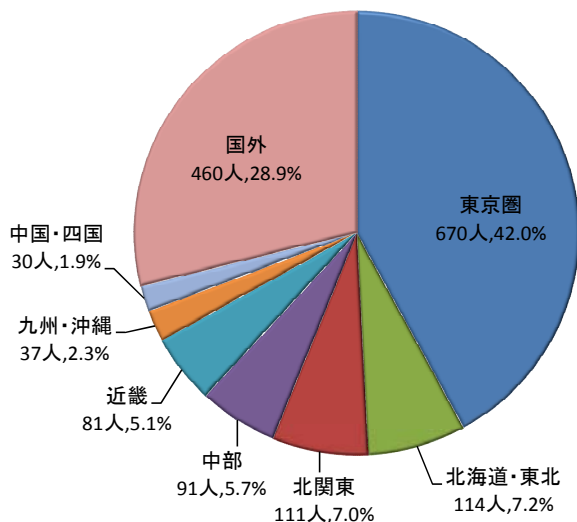


(2) 移動地(県外)別移動者数

ア 県外転入

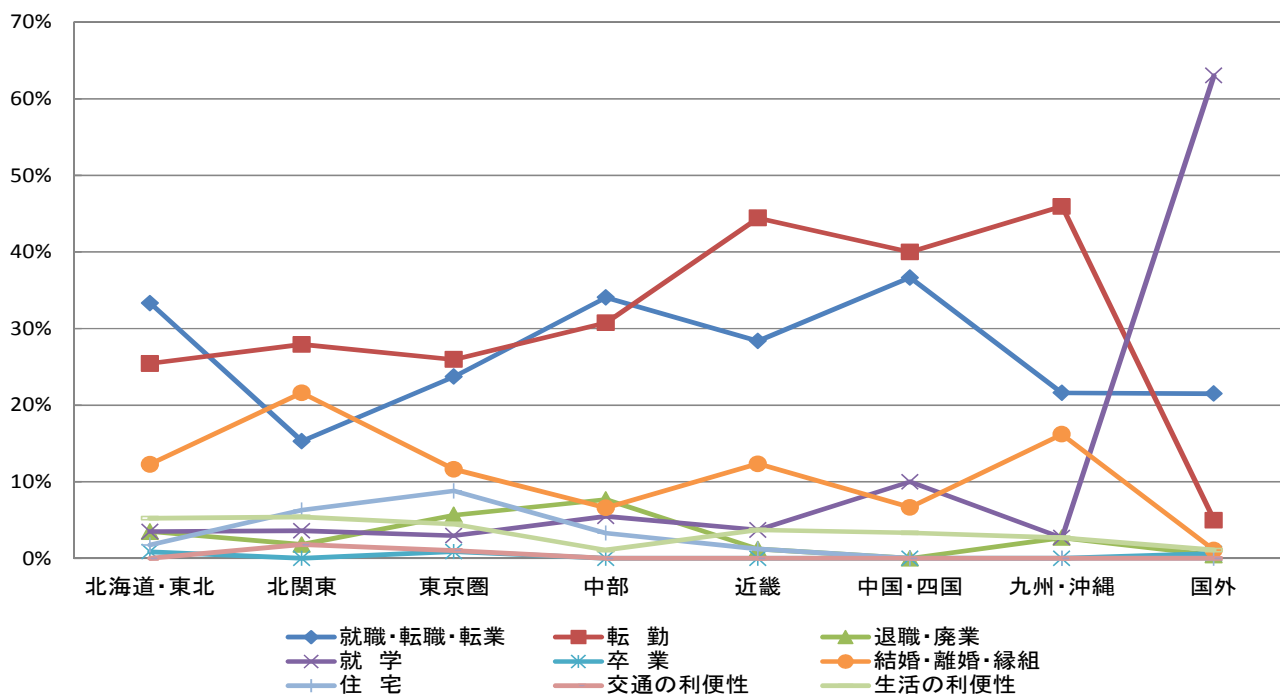
県外転入者 2,006 人のうち原因者 1,594 人の従前の住所地を全国地域区別にみると、東京圏（埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県）が 670 人（42.0%）と最も多く、次いで北海道・東北が 114 人（7.2%）、北関東が 111 人（7.0%）、中部が 91 人（5.7%）、近畿が 81 人（5.1%）、九州・沖縄が 37 人（2.3%）、中国・四国が 30 人（1.9%）となっている。また、国外は 460 人（28.9%）となっている。（図 9）

図 9 地域区別県外転入者数【茨城県】



県外転入者の転入元別に最も多い移動理由をみると、北海道・東北（33.3%）と中部（34.1%）は「就職・転職・転業」、北関東（27.9%）、東京圏（26.0%）、近畿（44.4%）、中国・四国（40.0%）及び九州・沖縄（45.9%）は「転勤」、国外（63.0%）は「就学」となっている。（図 10）

図 10 県外転入者の転入元別移動理由割合【茨城県】



イ 東京圏からの転入

県外転入者のうち原因者について、転入元の住所地を東京圏に絞って移動理由をみると、「転勤」が174人(26.0%)、「就職・転職・転業」が159人(23.7%)、「結婚・離婚・縁組」が78人(11.6%)、「住宅(新築・購入・借り換え)」が59人(8.8%)、「退職・廃業」が38人(5.7%)、「生活の利便性」が30人(4.5%)、「就学」が20人(3.0%)、「交通の利便性」が7人(1.0%)、「卒業」が6人(0.9%)となっている。(表2, 図11)

表2 移動理由別移動者数【茨城県】

単位：人

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
東京圏	889	670	159	174	38	20	6	78	59	7	30	99	219
東京圏外	617	464	128	153	15	20	1	62	13	2	18	52	153
国外	500	460	99	23	2	290	3	5	-	-	5	33	40
計	2,006	1,594	386	350	55	330	10	145	72	9	53	184	412

図11 東京圏からの転入者数【茨城県】

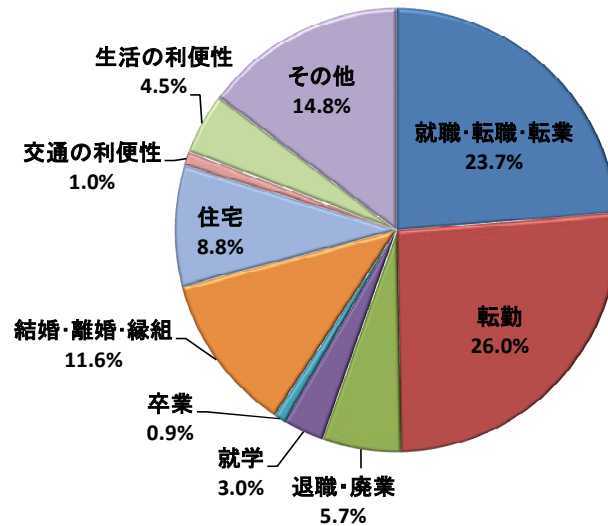
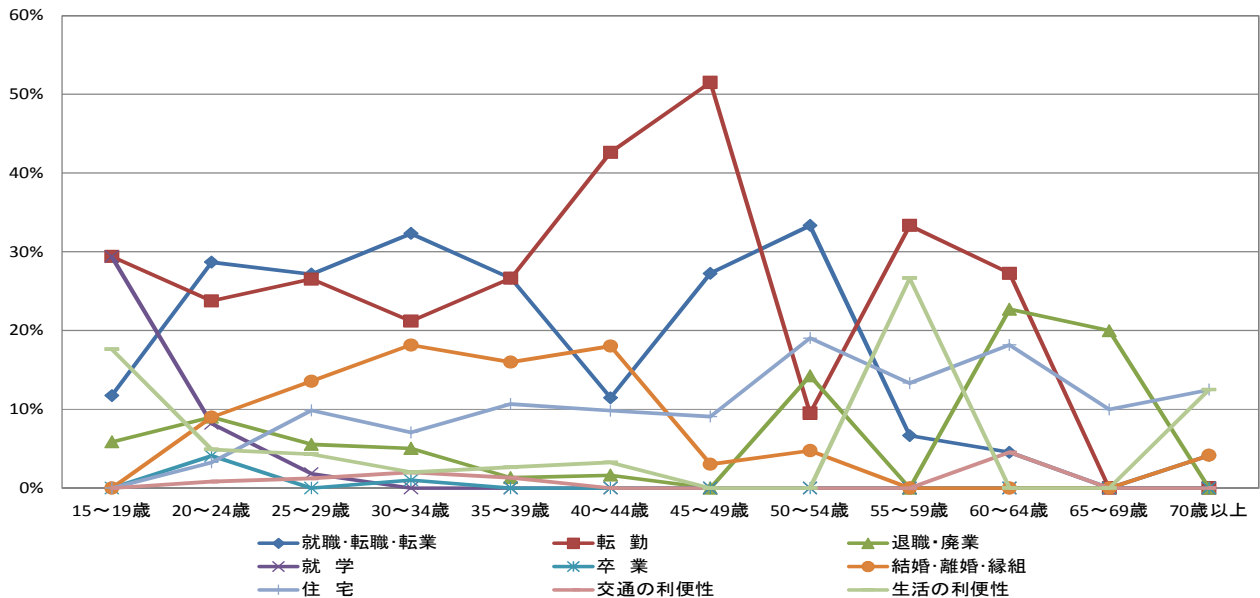


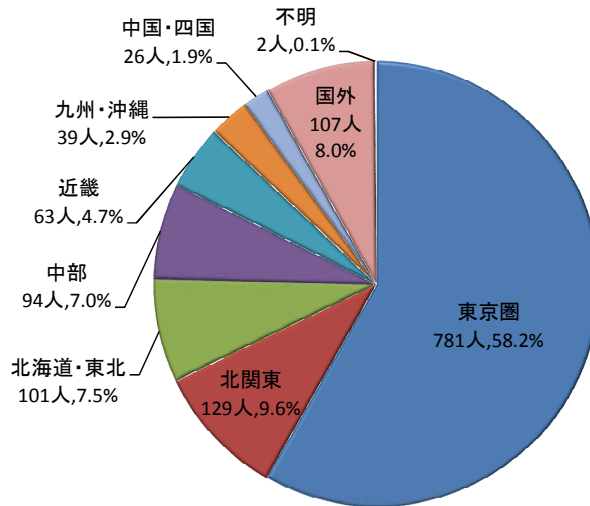
図12 東京圏からの転入者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】(15歳以上原因者)



ウ 県外転出

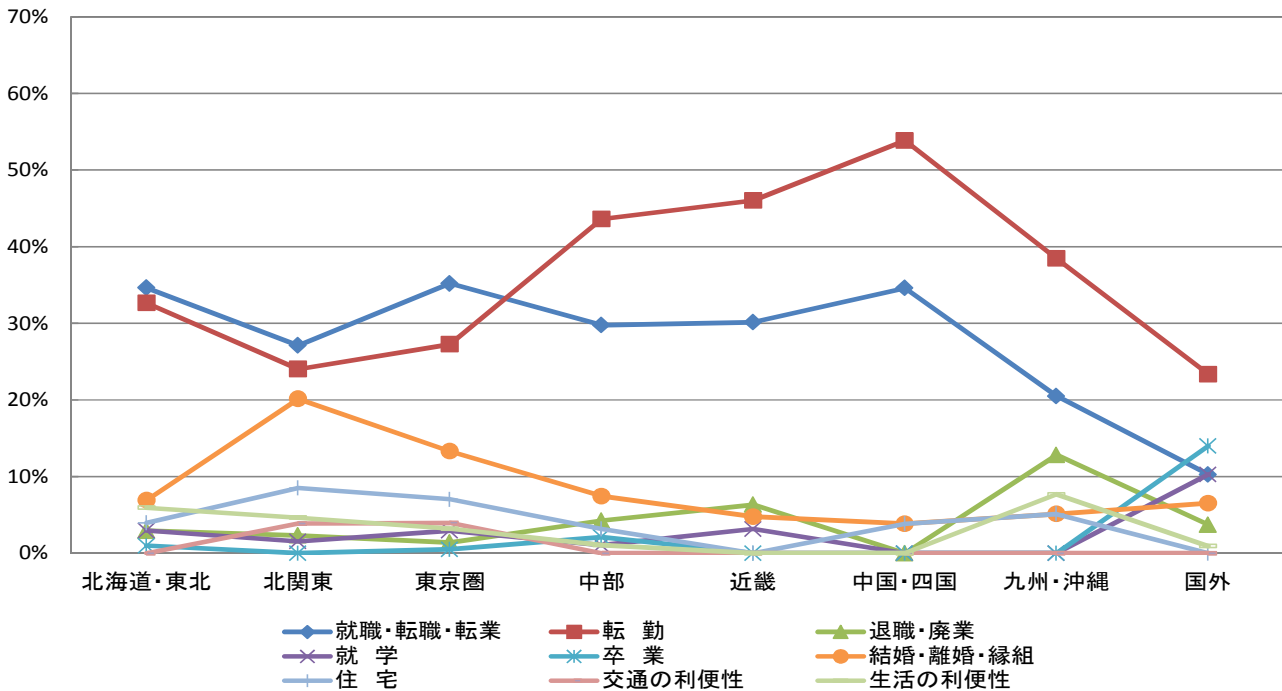
県外転出者 1,689 人のうち原因者 1,342 人の転出先の住所地を全国地域区別にみると、東京圏が 781 人 (58.2%) と最も多く、次いで北関東が 129 人 (9.6%)、北海道・東北が 101 人 (7.5%)、中部が 94 人 (7.0%)、近畿が 63 人 (4.7%)、九州・沖縄が 39 人 (2.9%)、中国・四国が 26 人 (1.9%) となっている。また、国外は 107 人 (8.0%) となっている。(図 13)

図 13 地域区別県外転出者数【茨城県】



県外転出者の転出先別に最も多い移動理由をみると、北海道・東北 (34.7%)、北関東 (27.1%) 及び東京圏 (35.2%) は「就職・転職・転業」、中部 (43.6%)、近畿 (46.0%)、中国・四国 (53.8%)、九州・沖縄 (38.5%) 及び国外 (23.4%) は「転勤」となっている。(図 14)

図 14 県外転出者の転出先別移動理由割合【茨城県】



エ 東京圏への転出

県外転出者のうち原因者について、転出先の住所地を東京圏に絞って移動理由をみると、「就職・転職・転業」が275人(35.2%)、「転勤」が213人(27.3%)、「結婚・離婚・縁組」が104人(13.3%)、「住宅(新築・購入・借り換え)」が55人(7.0%)、「交通の利便性」が31人(4.0%)、「生活の利便性」が25人(3.2%)、「就学」が23人(2.9%)、「退職・廃業」が11人(1.4%)、「卒業」が4人(0.5%)となっている。(表3、図15)

表3 移動理由別移動者数【茨城県】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
東京圏	973	781	275	213	11	23	4	104	55	31	25	40	192
東京圏外	582	454	135	164	19	8	3	46	21	5	16	37	128
国外	134	107	11	25	4	11	15	7	-	-	1	33	27
計	1,689	1,342	421	402	34	42	22	157	76	36	42	110	347

図15 東京圏への転出者数【茨城県】

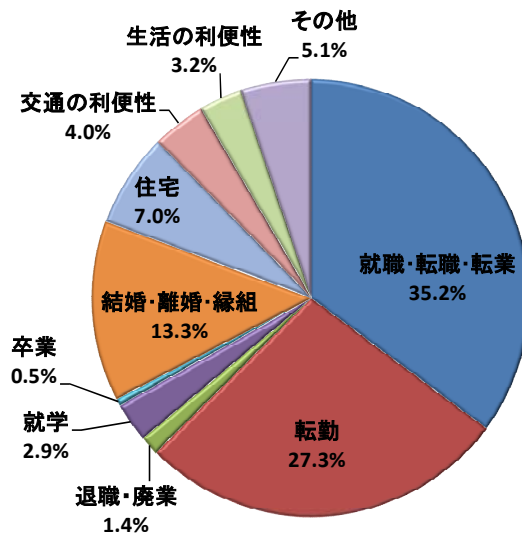
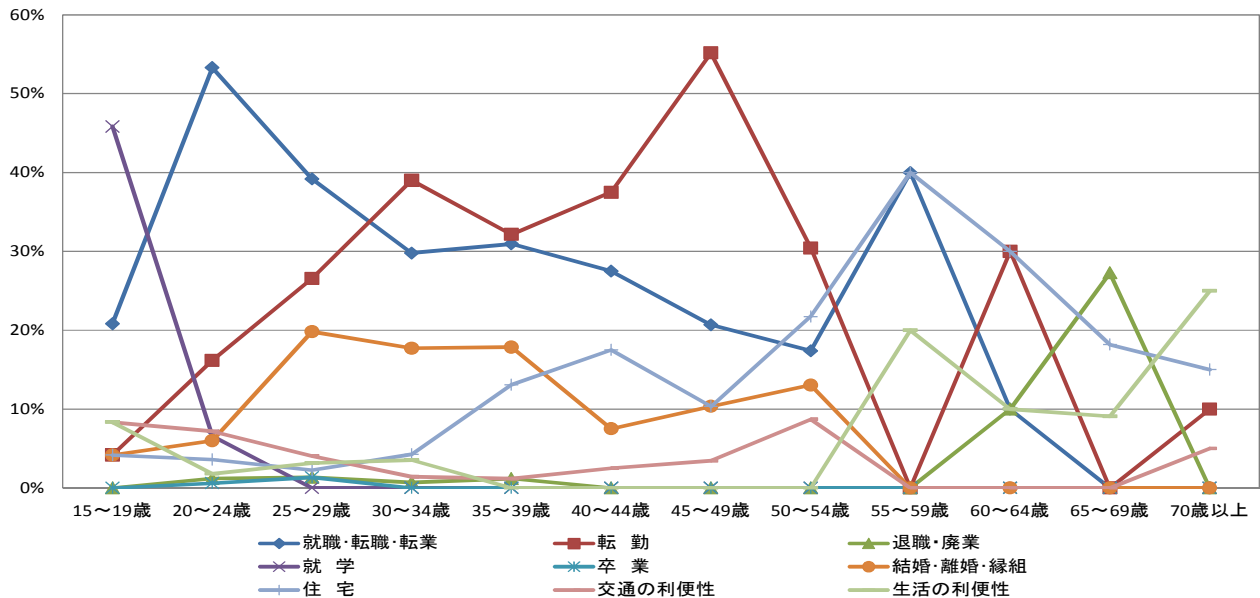


図16 東京圏への転出者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】(15歳以上原因者)



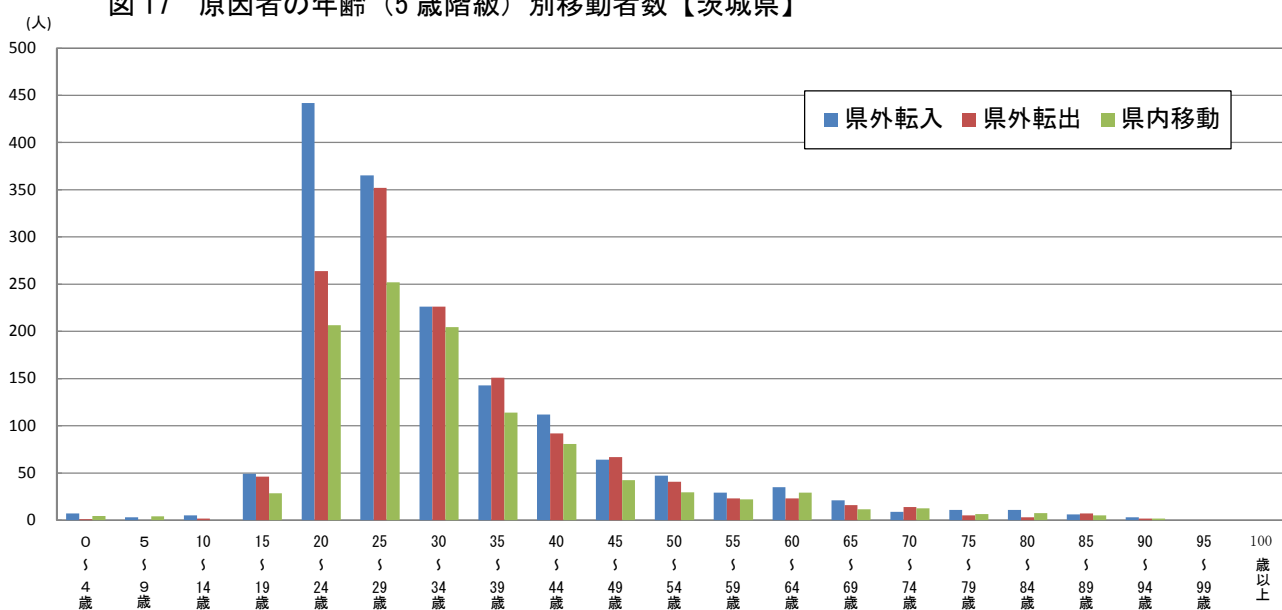
(3) 年齢(5歳階級)別移動者数

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた5,228人のうち、「原因者」4,008人について年齢(5歳階級)別にみると、県外転入者では「20～24歳」が442人で全体の27.7%を占めている。次いで、「25～29歳」が365人(22.9%)、「30～34歳」が226人(14.2%)、「35～39歳」が143人(9.0%)となっており、20代、30代で全体の73.8%を占めている。

県外転出者を見ると、「25～29歳」が352人で全体の26.2%を占めている。次いで、「20～24歳」が264人(19.7%)、「30～34歳」が226人(16.8%)、「35～39歳」が151人(11.3%)となっており、20代、30代で全体の74.0%を占めている。

県内移動の移動者数をみると、「25～29歳」が252人で最も多く、県内移動全体の23.5%を占めている。次いで、「20～24歳」が207人(19.3%)、「30～34歳」が205人(19.1%)、「35～39歳」が114人(10.6%)となっており、20代、30代で全体の72.5%を占めている。(図17)

図17 原因者の年齢(5歳階級)別移動者数【茨城県】



(4) 年齢(5歳階級)・移動理由別移動者数

ア 県外転入

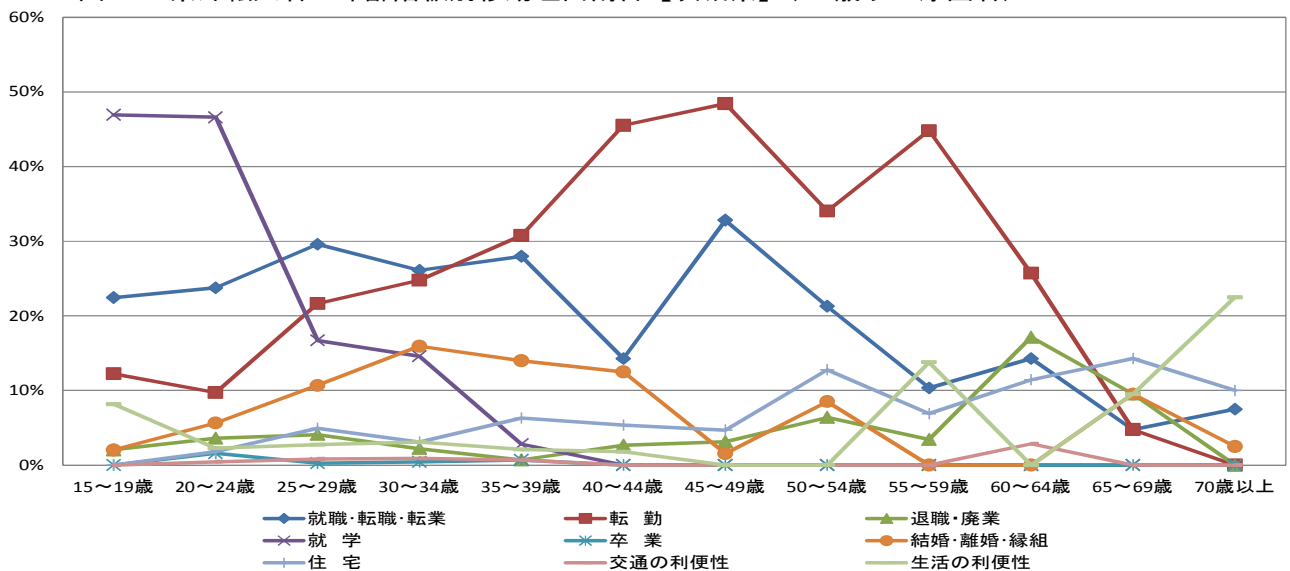
最も多い移動理由割合をみると、15歳から24歳の各年齢階級では「就学」で、「15～19歳」は46.9%、「20～24歳」は46.6%となっている。

25歳から34歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「25～29歳」は29.6%、「30～34歳」は26.1%となっている。

35歳から64歳の各年齢階級では「転勤」で、「35～39歳」は30.8%、「40～44歳」は45.5%、「45～49歳」は48.4%、「50～54歳」は34.0%、「55～59歳」は44.8%、「60～64歳」は25.7%となっている。

「65～69歳」では「住宅(新築・購入・借り換え)」で14.3%、70歳以上では「生活の利便性」で22.5%となっている。(図18)

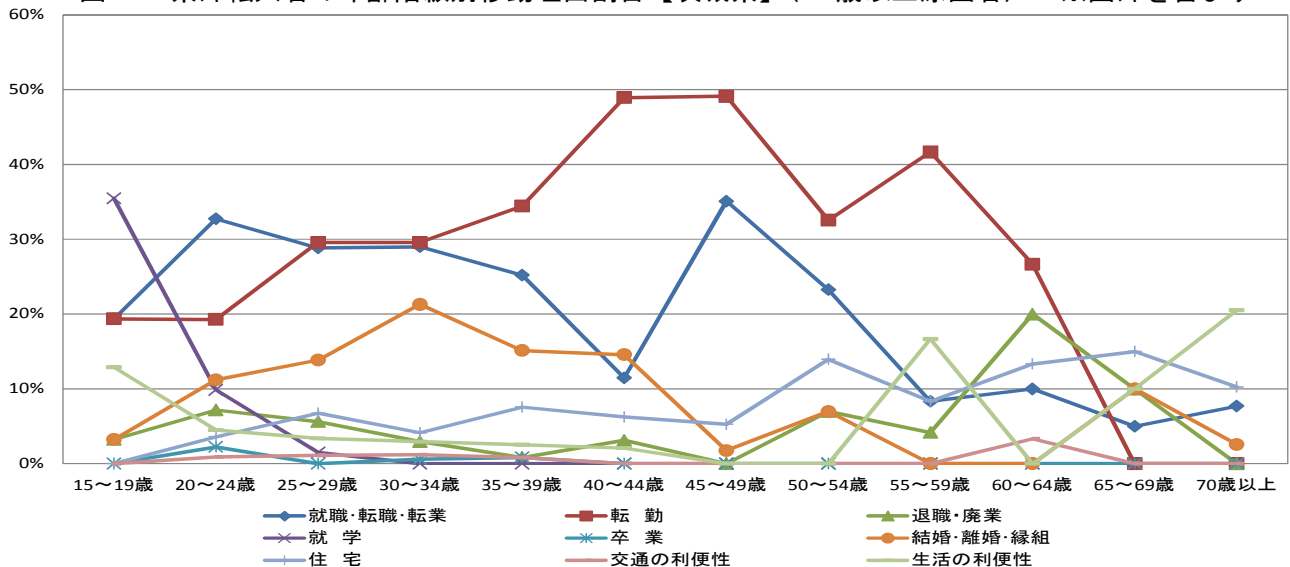
図18 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】(15歳以上原因者)



また、国内の転入者に限定して、最も多い移動理由割合をみると、「15～19歳」では「就学」で35.5%、「20～24歳」では「就職・転職・転業」で32.7%となっている。

25～64歳の各階級では「転勤」で、「25～29歳」は29.6%、「30～34歳」は29.6%、「35～39歳」は34.5%などとなっている。(図19)

図19 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】(15歳以上原因者) ※国外を含まず



イ 県外転出

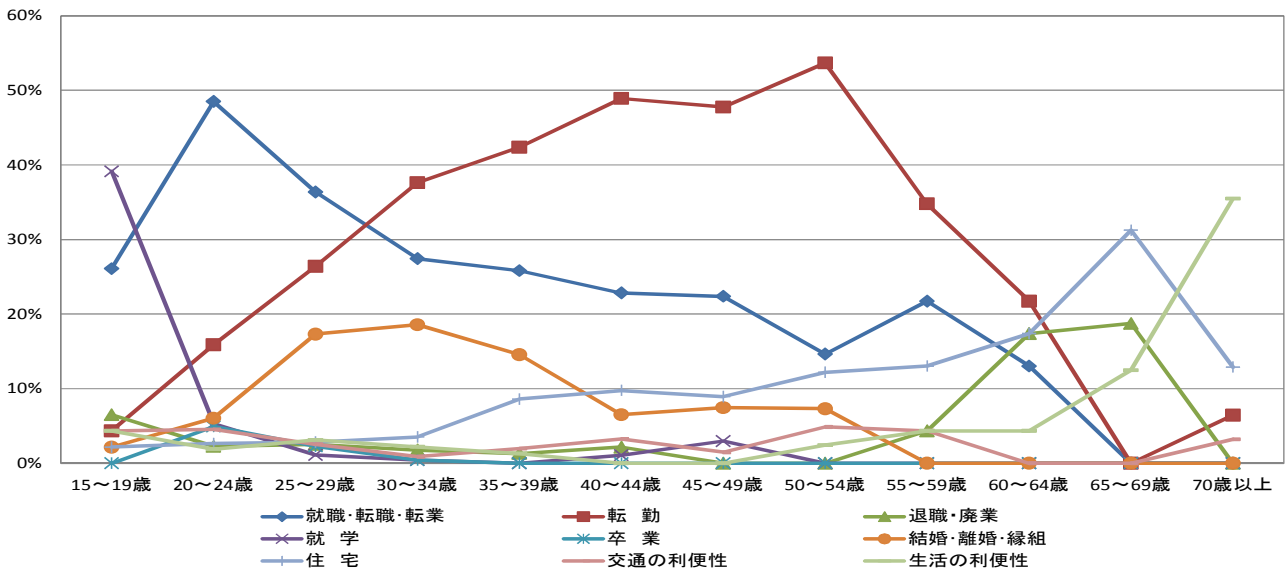
最も多い移動理由割合をみると、「15～19歳」は「就学」で39.1%となっている。

20歳から29歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「20～24歳」は48.5%、「25～29歳」は36.4%となっている。

30歳から64歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～34歳」は37.6%、「35～39歳」は42.4%、「40～44歳」は48.9%、「45～49歳」は47.8%、「50～54歳」は53.7%、「55～59歳」は34.8%、「60～64歳」は21.7%となっている。

「65～69歳」では「住宅（新築・購入・借り換え）」で31.3%、70歳以上では「生活の利便性」で35.5%となっている。（図20）

図20 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】（15歳以上原因者）

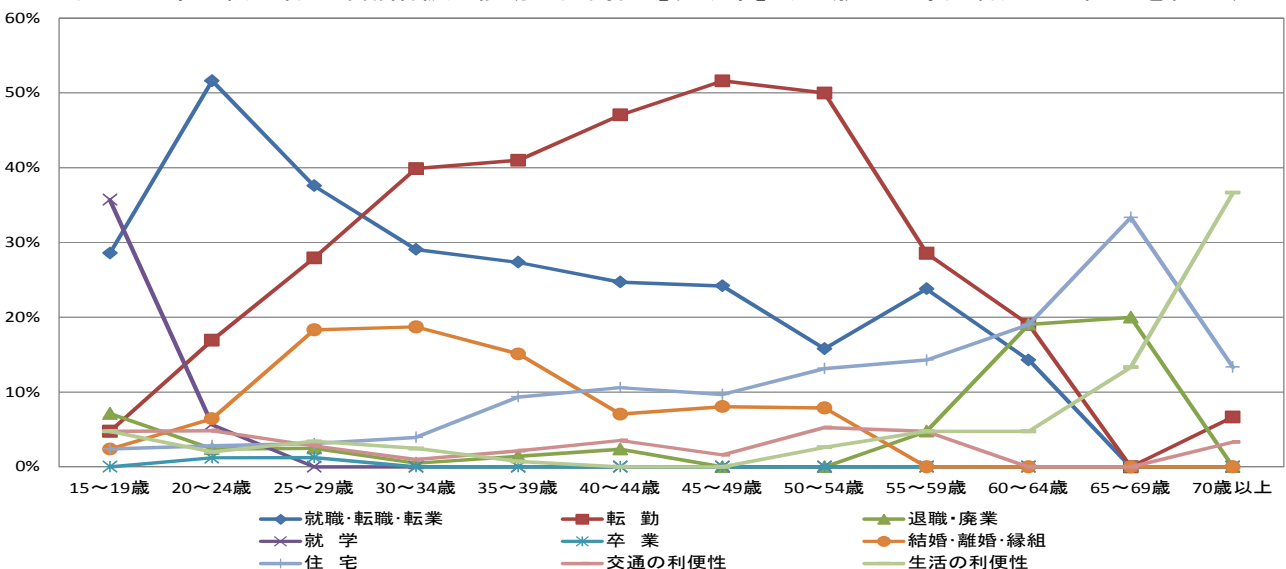


また、国内の転出者に限定して、最も多い移動理由割合をみると、「15～19歳」では「就学」で35.7%となっている。

20歳から29歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「20～24歳」は51.6%、「25～29歳」は37.6%となっている。

30～59歳の各階級では「転勤」で、「30～34歳」は39.9%、「35～39歳」は41.0%などとなっている。（図21）

図21 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】（15歳以上原因者） ※国外を含まず



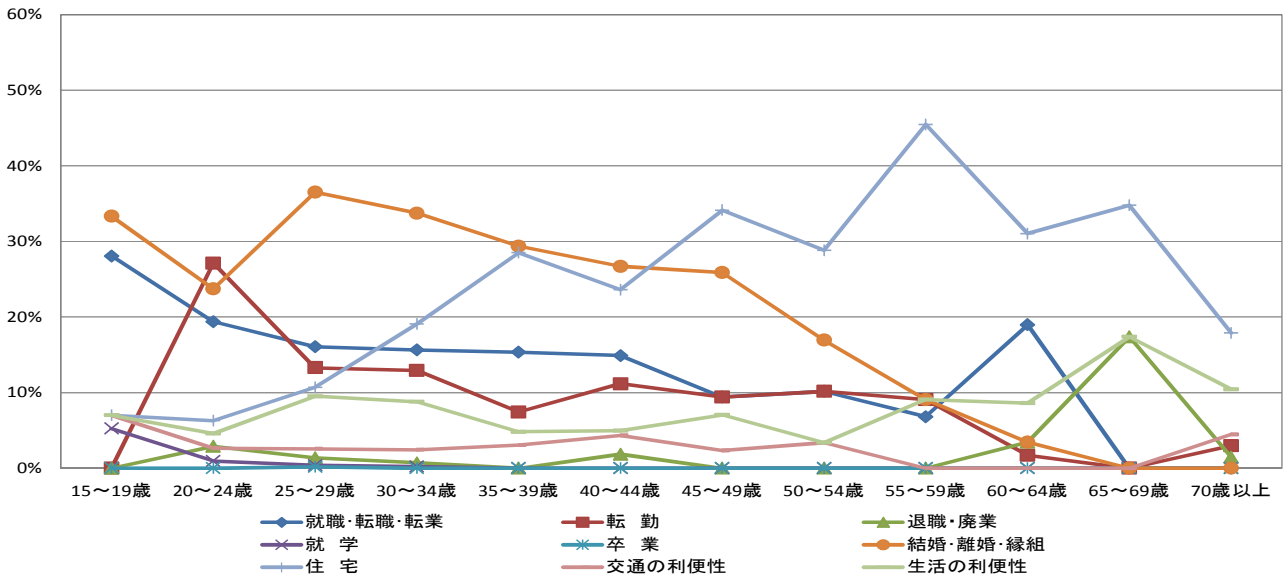
ウ 県内移動

最も多い移動理由割合をみると、「15～19歳」では「結婚・離婚・縁組」で33.3%、「20～24歳」では「転勤」で27.1%となっている。

25歳から44歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「25～29歳」は36.5%、「30～34歳」は33.7%、「35～39歳」は29.4%、「40～44歳」は26.7%となっている。

45歳以上の各年齢階級では「住宅（新築・購入・借り換え）」で、「45～49歳」は34.1%、「50～54歳」は28.8%、「55～59歳」は45.5%、「60～64歳」は31.0%、「65～69歳」は34.8%、70歳以上は17.9%となっている。（図22）

図22 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【茨城県】（15歳以上原因者）



2 調査結果の概要（地域別）

○県北地域

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「転勤」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 807 人のうち、「原因者」は 604 人（74.8%）、「同伴者」は 203 人（25.2%）となっている。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 166 人（27.5%）、「就職・転職・転業」が 139 人（23.0%）、「結婚・離婚・縁組」が 101 人（16.7%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 45 人（7.4%）、「生活の利便性」が 36 人（5.9%）、「退職・廃業」が 16 人（2.6%）、「就学」が 11 人（1.8%）、「交通の利便性」が 11 人（1.8%）などとなっている。

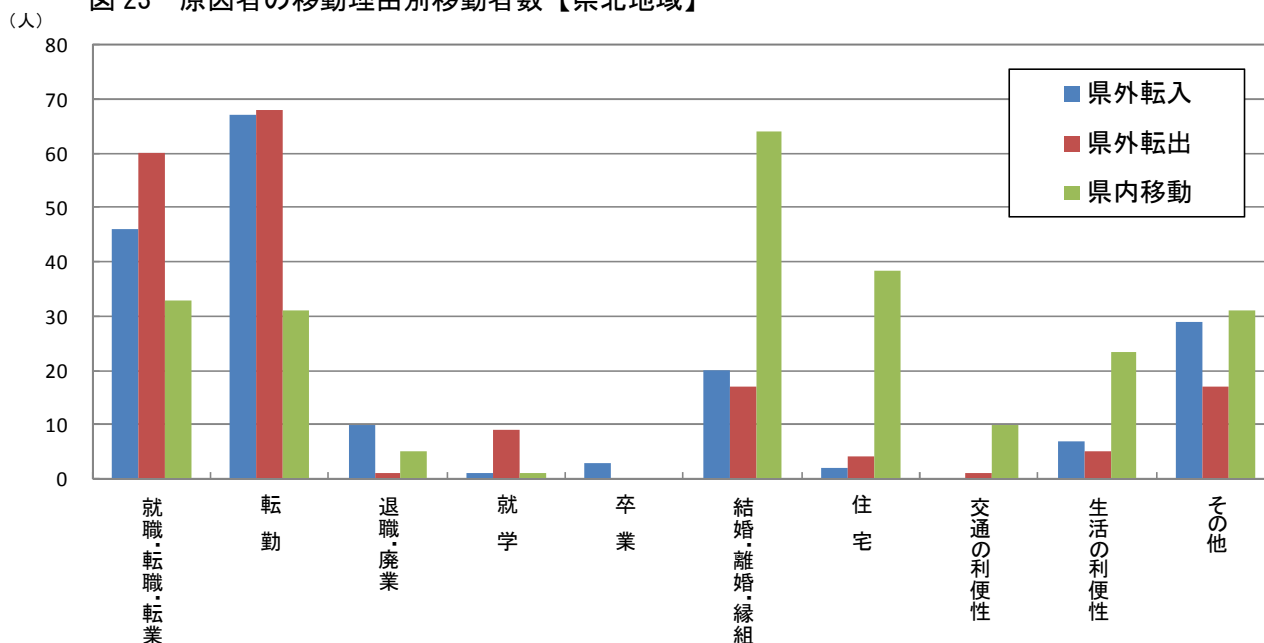
なお、「その他」は 77 人（12.7%）となっている。（表 4、図 23・24）

表 4 移動理由別移動者数【県北地域】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
県外転入	240	185	46	67	10	1	3	20	2	-	7	29	55
（うち国内）	225	174	45	60	10	1	3	20	2	-	7	26	51
（うち国外）	15	11	1	7	-	-	-	-	-	-	-	3	4
県外転出	227	182	60	68	1	9	-	17	4	1	5	17	45
（うち国内）	217	175	60	64	1	9	-	17	4	1	5	14	42
（うち国外）	10	7	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	3
県内移動	340	237	33	31	5	1	-	64	39	10	24	31	103
（県内転入）	303	209	26	33	9	1	-	49	37	7	20	27	94
（県内転出）	377	265	40	29	1	1	-	79	40	13	27	35	112
計	807	604	139	166	16	11	3	101	45	11	36	77	203

※「県内移動」……（県内転入＋県内転出）× 1 / 2 端数は四捨五入

図 23 原因者の移動理由別移動者数【県北地域】



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「転勤」

県外転入では、総数 240 人のうち、「原因者」が 185 人（77.1%）で、「同伴者」は 55 人（22.9%）であった。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 67 人（36.2%）、「就職・転職・転業」が 46 人（24.9%）、「結婚・離婚・縁組」が 20 人（10.8%）、「退職・廃業」が 10 人（5.4%）、「生活の利便性」が 7 人（3.8%）などとなっている。（表 4，図 25）

イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「転勤」

県外転出では、総数 227 人のうち、「原因者」が 182 人（80.2%）で、「同伴者」は 45 人（19.8%）であった。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 68 人（37.4%）、「就職・転職・転業」が 60 人（33.0%）、「結婚・離婚・縁組」が 17 人（9.3%）、「就学」が 9 人（4.9%）、「生活の利便性」が 5 人（2.7%）などとなっている。（表 4，図 26）

ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「結婚・離婚・縁組」

県内移動では、総数 340 人のうち、「原因者」が 237 人（69.7%）で、「同伴者」は 103 人（30.3%）であった。

原因者について理由別にみると、「結婚・離婚・縁組」が 64 人（27.0%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 39 人（16.2%）、「就職・転職・転業」が 33 人（13.9%）、「転勤」が 31 人（13.1%）、「生活の利便性」が 24 人（9.9%）、「交通の利便性」が 10 人（4.2%）などとなっている。

（表 4，図 27）

図 24 移動理由割合 県北地域（総数）

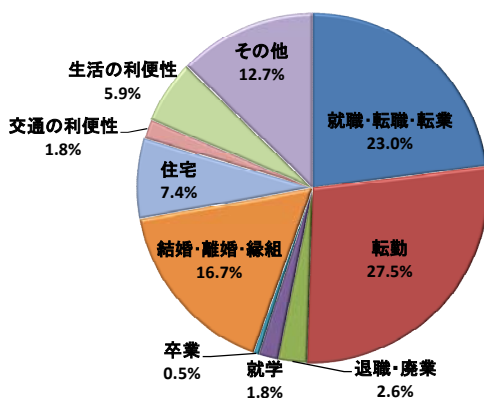


図 25 移動理由割合 県北地域（県外転入）

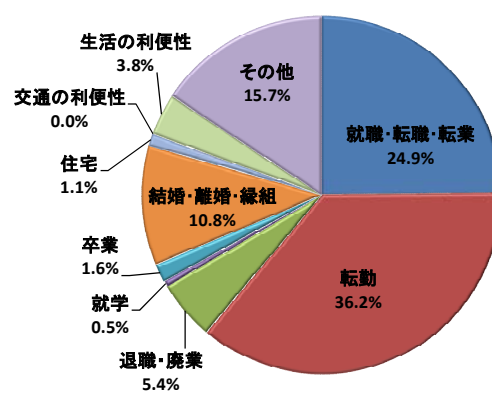


図 26 移動理由割合 県北地域（県外転出）

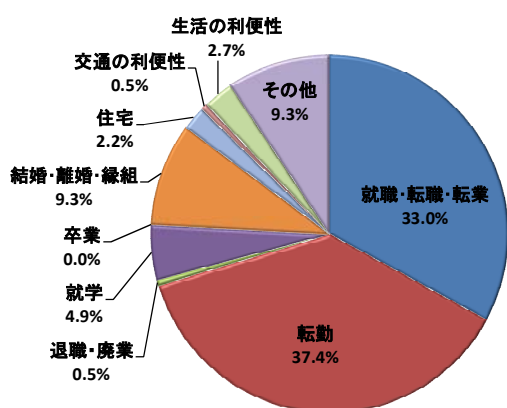
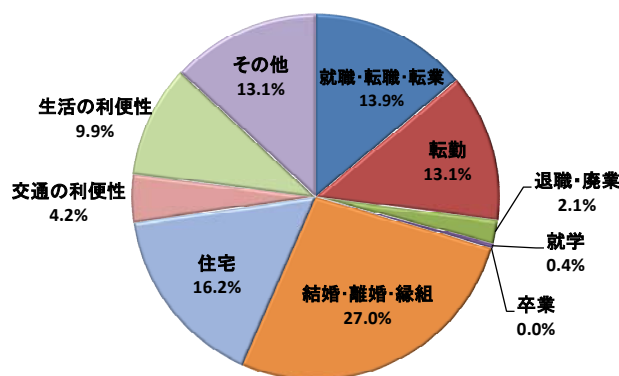


図 27 移動理由割合 県北地域（県内移動）



(2) 年齢(10歳階級)・移動理由別移動者数

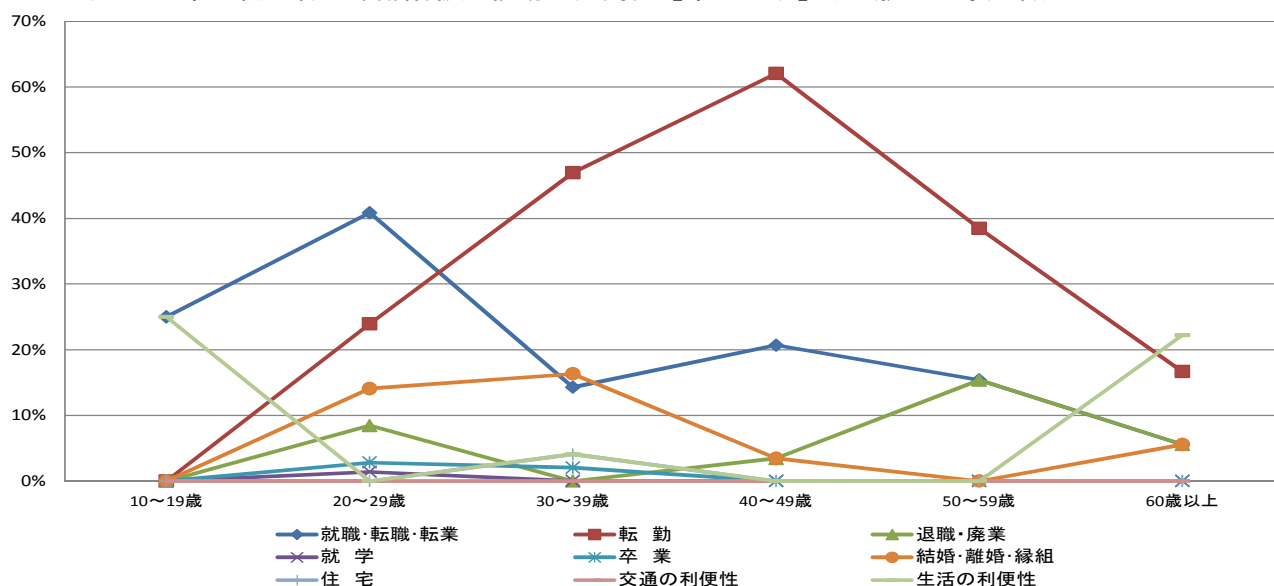
ア 県外転入

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就職・転職・転業」と「生活の利便性」で25.0%、「20～29歳」では「就職・転職・転業」で40.8%となっている。

30歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～39歳」は46.9%、「40～49歳」は62.1%、「50～59歳」は38.5%となっている。

60歳以上では「生活の利便性」で22.2%となっている。(図 28)

図 28 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【県北地域】(10歳以上原因者)



イ 県外転出

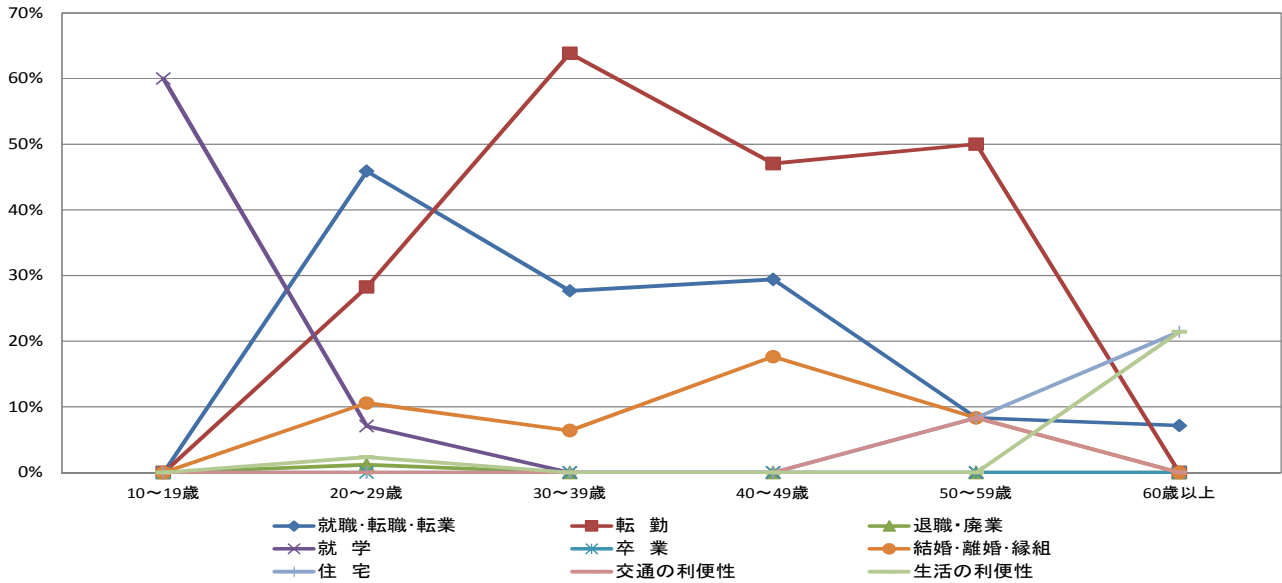
最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就学」で60.0%、「20～29歳」では「就職・転職・転業」で45.9%となっている。

30歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～39歳」は63.8%、「40～49歳」は47.1%、「50～59歳」は50.0%となっている。

60歳以上では「住宅（新築・購入・借り換え）」と「生活の利便性」で21.4%となっている。

(図 29)

図 29 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【県北地域】(10歳以上原因者)



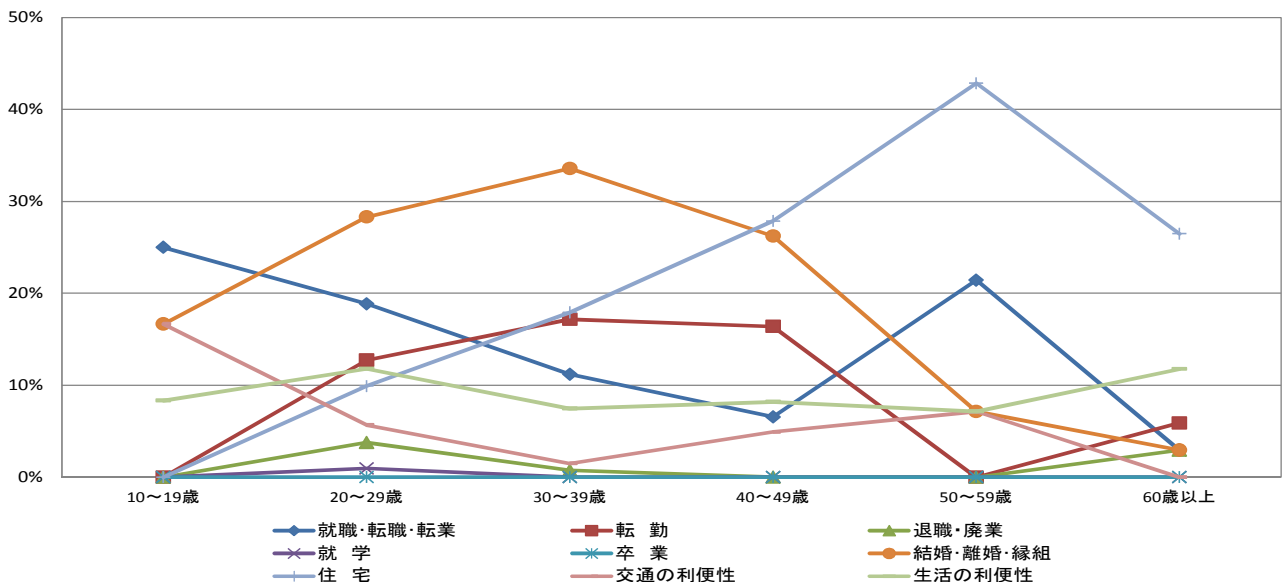
ウ 県内移動

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就職・転職・転業」で25.0%となっている。

20歳から39歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「20～29歳」は28.3%、「30～39歳」は33.6%となっている。

40歳以上の各年齢階級では「住宅（新築・購入・借り換え）」で、「40～49歳」は27.9%、「50～59歳」は42.9%、「60歳以上」は26.5%となっている。(図 30)

図 30 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【県北地域】(10歳以上原因者)



○県央地域

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「転勤」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 858 人のうち、「原因者」は 634 人（73.9%）、「同伴者」は 224 人（26.1%）となっている。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 226 人（35.6%）、「就職・転職・転業」が 150 人（23.7%）、「結婚・離婚・縁組」が 94 人（14.7%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 47 人（7.4%）、「生活の利便性」が 24 人（3.8%）、「就学」が 13 人（2.1%）、「退職・廃業」が 10 人（1.6%）、「交通の利便性」が 9 人（1.4%）などとなっている。

なお、「その他」は 59 人（9.2%）となっている。（表 5、図 31・32）

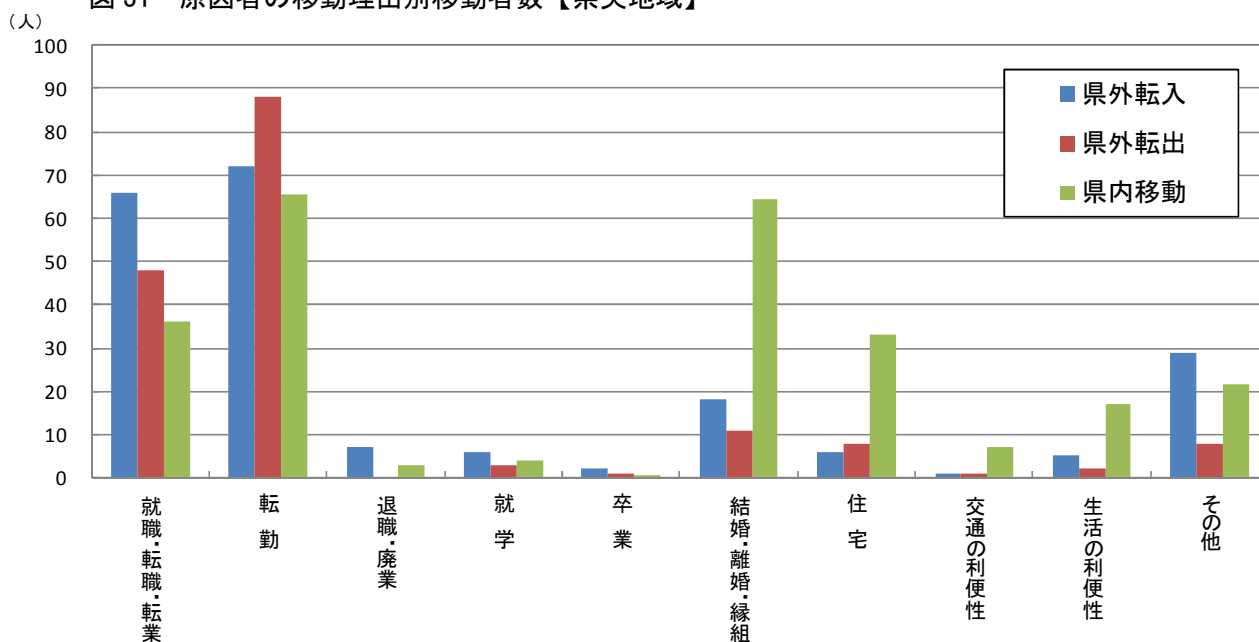
表 5 移動理由別移動者数【県央地域】

単位：人

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
県外転入	279	212	66	72	7	6	2	18	6	1	5	29	67
（うち国内）	263	199	63	69	7	6	1	17	6	1	5	24	64
（うち国外）	16	13	3	3	-	-	1	1	-	-	-	5	3
県外転出	239	170	48	88	-	3	1	11	8	1	2	8	69
（うち国内）	226	162	46	84	-	3	1	11	8	1	2	6	64
（うち国外）	13	8	2	4	-	-	-	-	-	-	-	2	5
県内移動	340	252	36	66	3	4	1	65	33	7	17	22	88
（県内転入）	315	214	34	19	2	4	1	61	38	9	22	24	101
（県内転出）	365	290	38	112	4	4	-	68	28	5	12	19	75
計	858	634	150	226	10	13	4	94	47	9	24	59	224

※「県内移動」……（県内転入＋県内転出）× 1/2 端数は四捨五入

図 31 原因者の移動理由別移動者数【県央地域】



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「転勤」

県外転入では、総数 279 人のうち、「原因者」が 212 人（76.0%）で、「同伴者」は 67 人（24.0%）であった。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 72 人（34.0%）、「就職・転職・転業」が 66 人（31.1%）、「結婚・離婚・縁組」が 18 人（8.5%）、「退職・廃業」が 7 人（3.3%）などとなっている。

（表 5，図 33）

イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「転勤」

県外転出では、総数 239 人のうち、「原因者」が 170 人（71.1%）で、「同伴者」69 人（28.9%）であった。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 88 人（51.8%）、「就職・転職・転業」が 48 人（28.2%）、「結婚・離婚・縁組」が 11 人（6.5%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 8 人（4.7%）、「就学」が 3 人（1.8%）などとなっている。（表 5，図 34）

ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「転勤」

県内移動では、総数 340 人のうち、「原因者」が 252 人（74.1%）で、「同伴者」は 88 人（25.9%）であった。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 66 人（26.0%）、「結婚・離婚・縁組」が 65 人（25.6%）、「就職・転職・転業」が 36 人（14.3%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 33 人（13.1%）、「生活の利便性」が 17 人（6.7%）、「交通の利便性」が 7 人（2.8%）などとなっている。

（表 5，図 35）

図 32 移動理由割合 県央地域（総数）

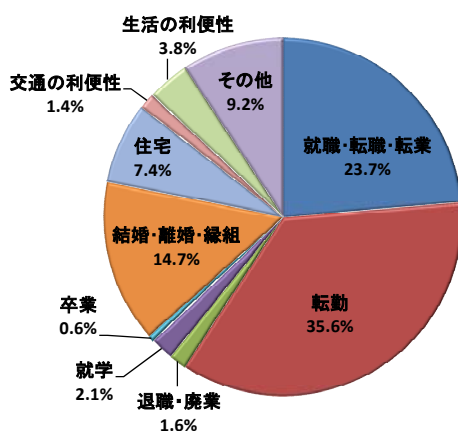


図 33 移動理由割合 県央地域（県外転入）

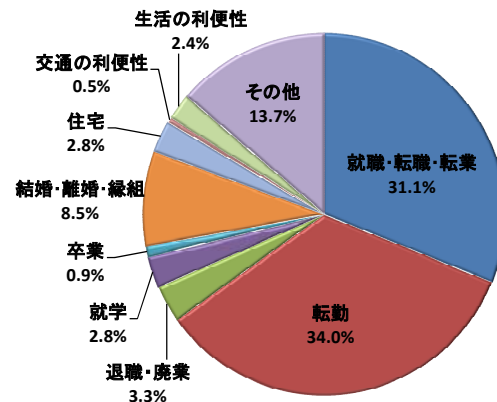


図 34 移動理由割合 県央地域（県外転出）

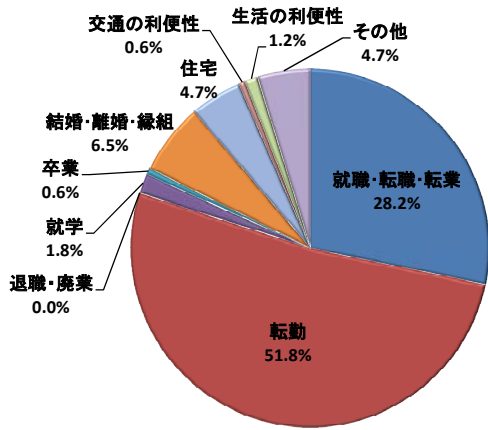
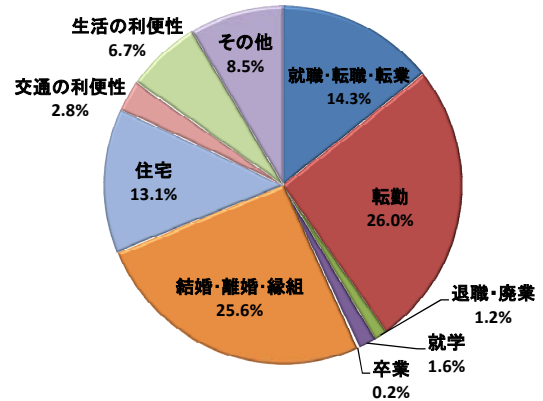


図 35 移動理由割合 県央地域（県内移動）



(2) 年齢(10歳階級)・移動理由別移動者数

ア 県外転入

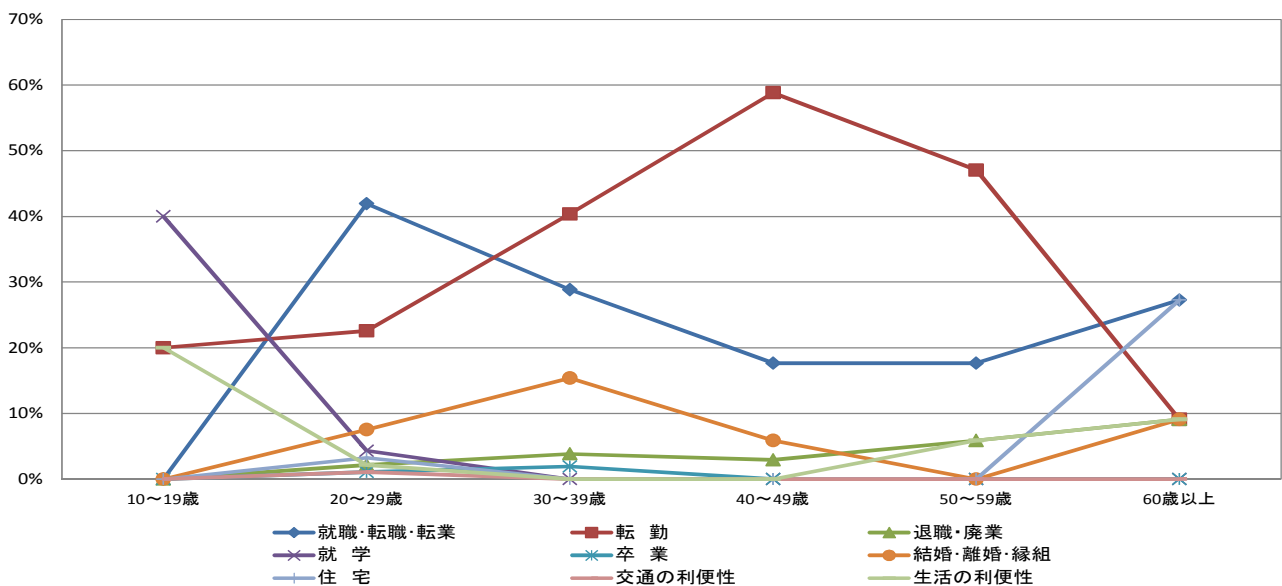
最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就学」で40.0%、「20～29歳」では「就職・転職・転業」で41.9%となっている。

30歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～39歳」は40.4%、「40～49歳」は58.8%、「50～59歳」は47.1%となっている。

60歳以上では「就職・転職・転業」と「住宅（新築・購入・借り換え）」で27.3%となっている。

(図 36)

図 36 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【県央地域】(10歳以上原因者)



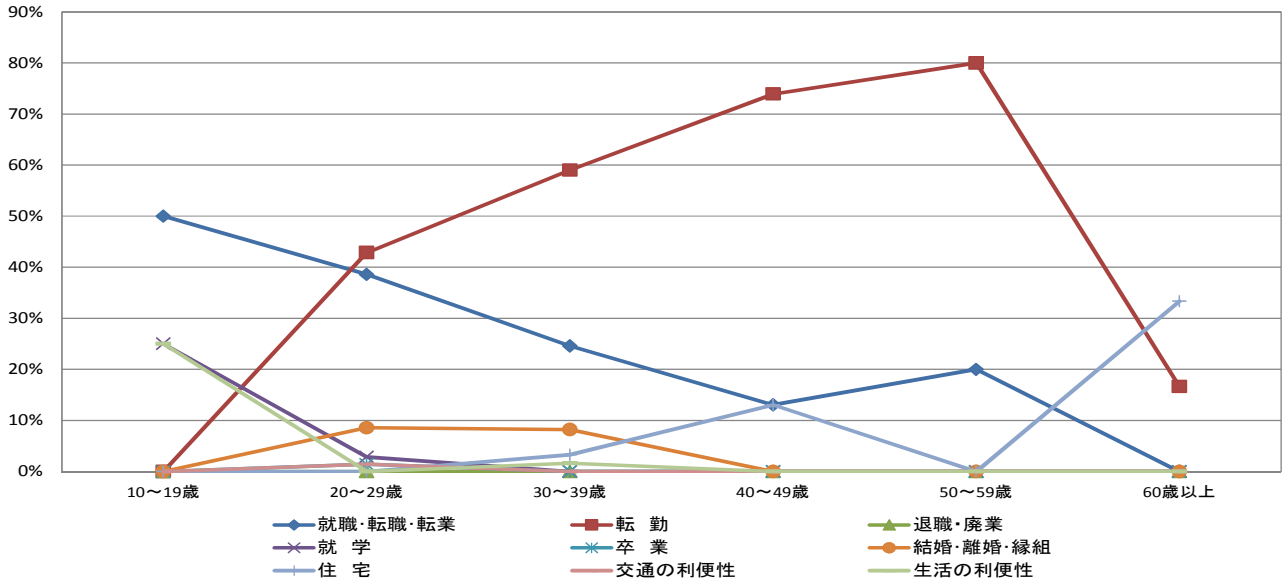
イ 県外転出

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就職・転職・転業」で50.0%となっている。

20歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「20～29歳」は42.9%、「30～39歳」は59.0%、「40～49歳」は73.9%、「50～59歳」は80.0%となっている。

60歳以上では「住宅（新築・購入・借り換え）」で33.3%となっている。（図37）

図37 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【県央地域】（10歳以上原因者）



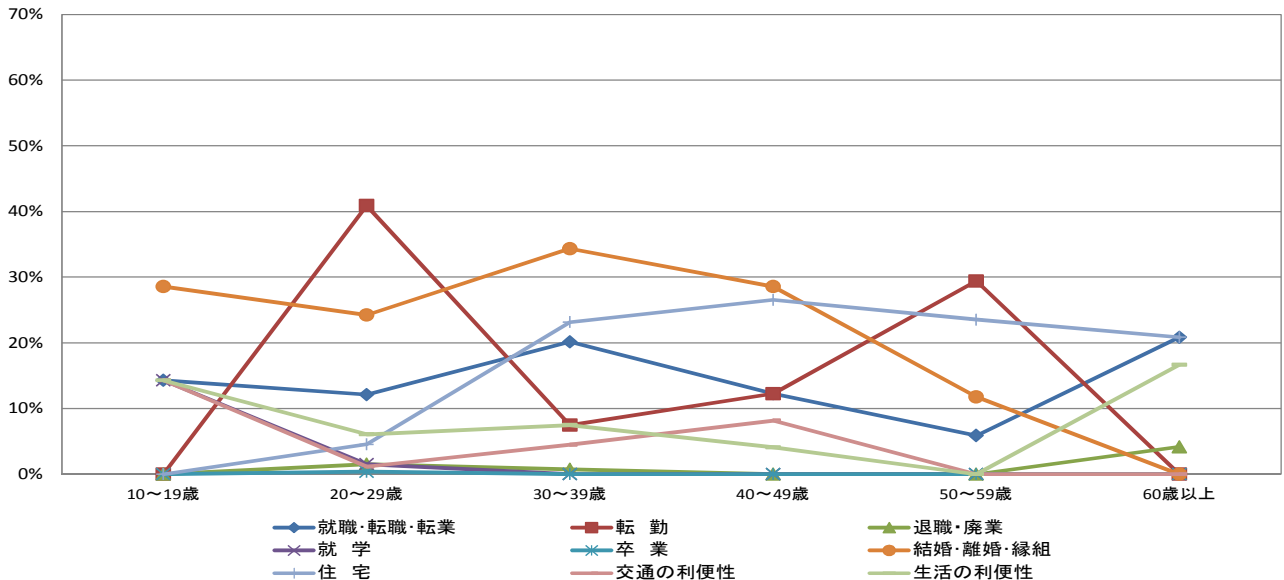
ウ 県内移動

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「結婚・離婚・縁組」で28.6%、「20～29歳」では「転勤」で40.9%となっている。

30歳から49歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「30～39歳」は34.3%、「40～49歳」は28.6%となっている。

「50～59歳」では「転勤」で29.4%、60歳以上では「就職・転職・転業」と「住宅（新築・購入・借り換え）」で20.6%となっている。（図38）

図38 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【県央地域】（10歳以上原因者）



○鹿行地域

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 435 人のうち、「原因者」は 343 人（78.9%）、「同伴者」は 92 人（21.1%）となっている。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 120 人（34.8%）、「転勤」が 64 人（18.5%）、「結婚・離婚・縁組」が 60 人（17.3%）、「生活の利便性」が 21 人（6.1%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 19 人（5.4%）、「退職・廃業」が 13 人（3.6%）などとなっている。

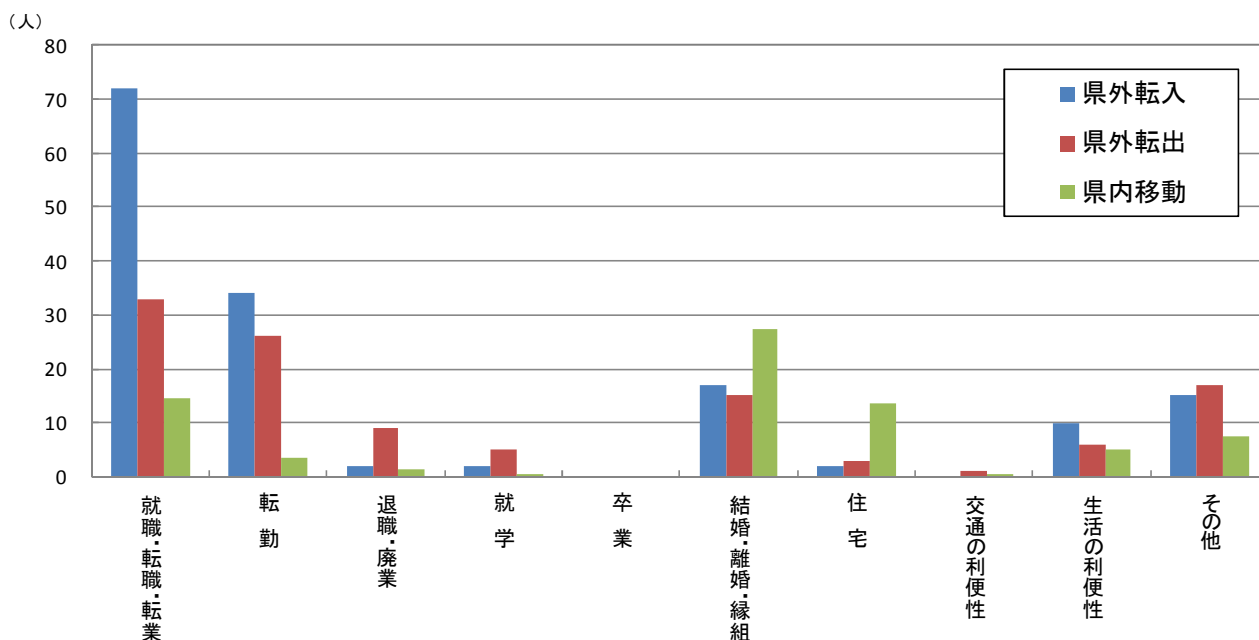
なお、「その他」は 40 人（11.5%）となっている。（表 6、図 39・40）

表 6 移動理由別移動者数【鹿行地域】

区分	総数	原因者											同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他	
県外転入	183	154	72	34	2	2	-	17	2	-	10	15	29
（うち国内）	128	100	25	32	2	1	-	16	2	-	10	12	28
（うち国外）	55	54	47	2	-	1	-	1	-	-	-	3	1
県外転出	143	115	33	26	9	5	-	15	3	1	6	17	28
（うち国内）	119	96	33	24	5	3	-	13	3	1	6	8	23
（うち国外）	24	19	-	2	4	2	-	2	-	-	-	9	5
県内移動	109	74	15	4	2	1	-	28	14	1	5	8	35
（県内転入）	106	74	18	5	-	-	-	25	13	-	3	10	32
（県内転出）	111	74	11	2	3	1	-	30	14	1	7	5	37
計	435	343	120	64	13	8	-	60	19	2	21	40	92

※「県内移動」……（県内転入＋県内転出）× 1 / 2 端数は四捨五入

図 39 原因者の移動理由別移動者数【鹿行地域】



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入では、総数 183 人のうち、「原因者」が 154 人（84.2%）で、「同伴者」は 29 人（15.8%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 72 人（46.8%）、「転勤」が 34 人（22.1%）、「結婚・離婚・縁組」が 17 人（11.0%）、「生活の利便性」が 10 人（6.5%）などとなっている。

（表 6，図 41）

イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転出では、総数 143 人のうち、「原因者」が 115 人（80.4%）で、「同伴者」28 人（19.6%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 33 人（28.7%）、「転勤」が 26 人（22.6%）、「結婚・離婚・縁組」が 15 人（13.0%）、「退職・廃業」が 9 人（7.8%）、「生活の利便性」が 6 人（5.2%）などとなっている。（表 6，図 42）

ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「結婚・離婚・縁組」

県内移動では、総数 109 人のうち、「原因者」が 74 人（67.9%）で、「同伴者」は 35 人（32.1%）であった。

原因者について理由別にみると、「結婚・離婚・縁組」が 28 人（37.2%）、「就職・転職・転業」が 15 人（19.6%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 14 人（18.2%）、「生活の利便性」が 5 人（6.8%）などとなっている。（表 6，図 43）

図 40 移動理由割合 鹿行地域（総数）

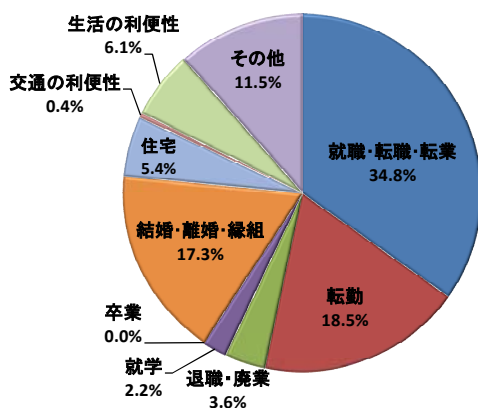


図 41 移動理由割合 鹿行地域（県外転入）

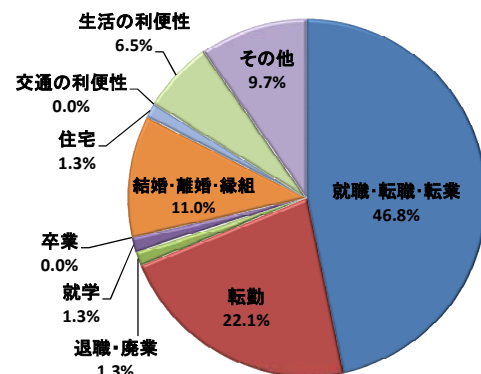


図 42 移動理由割合 鹿行地域（県外転出）

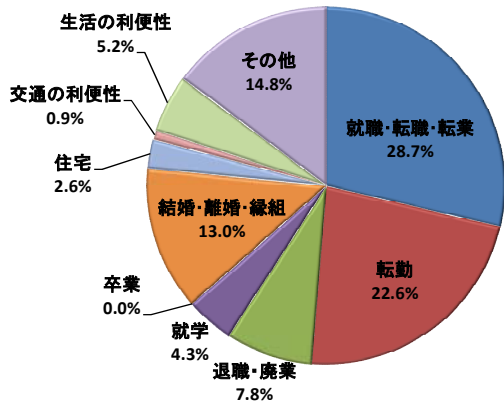
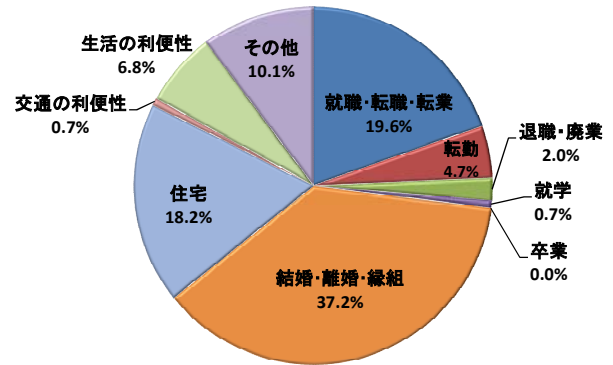


図 43 移動理由割合 鹿行地域（県内移動）



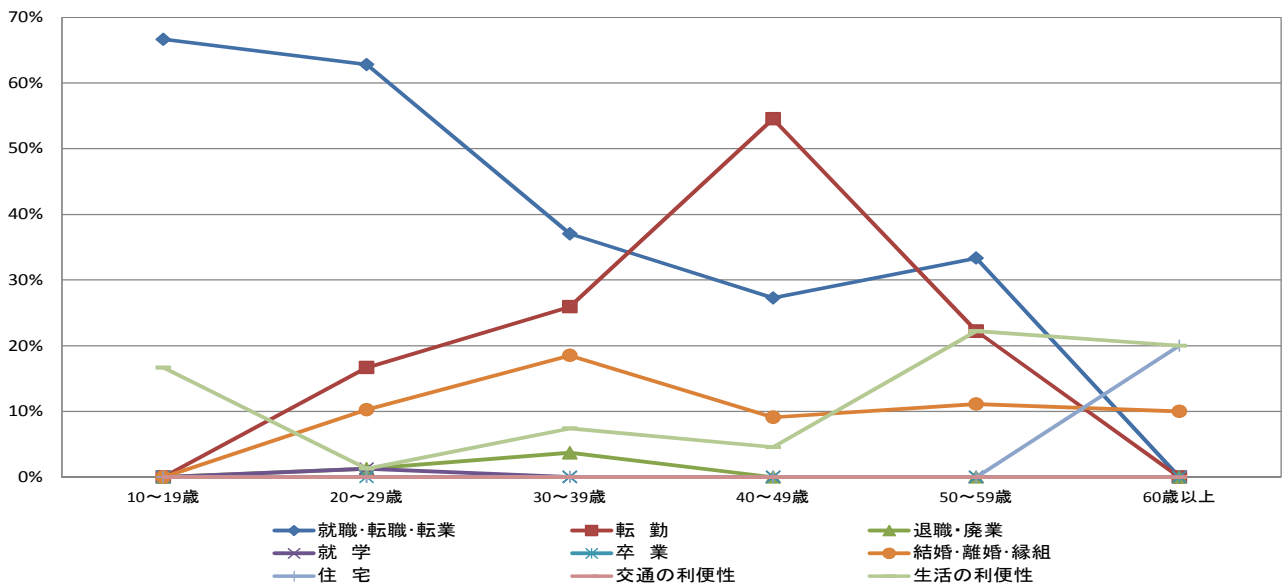
(2) 年齢(10歳階級)・移動理由別移動者数

ア 県外転入

最も多い移動理由割合をみると、10歳から39歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「10～19歳」は66.7%、「20～29歳」は62.8%、「30～39歳」は37.0%となっている。

「40～49歳」では「転勤」で54.5%、「50～59歳」では「就職・転職・転業」で33.3%、60歳以上では「住宅（新築・購入・借り換え）」と「生活の利便性」で20.0%となっている。（図44）

図 44 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【鹿行地域】（10歳以上原因者）



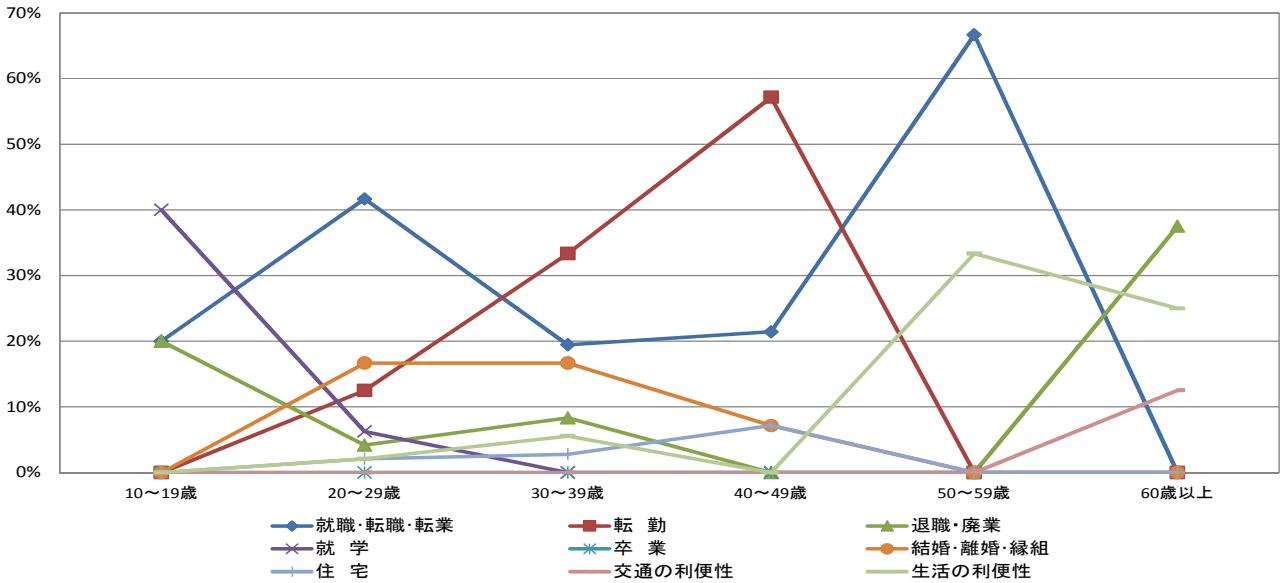
イ 県外転出

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就学」で40.0%、「20～29歳」では「就職・転職・転業」で41.7%となっている。

30歳から49歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～39歳」は33.3%、「40～49歳」は57.1%となっている。

「50～59歳」では「就職・転職・転業」で66.7%、60歳以上では「退職・廃業」で37.5%となっている。（図45）

図45 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【鹿行地域】（10歳以上原因者）

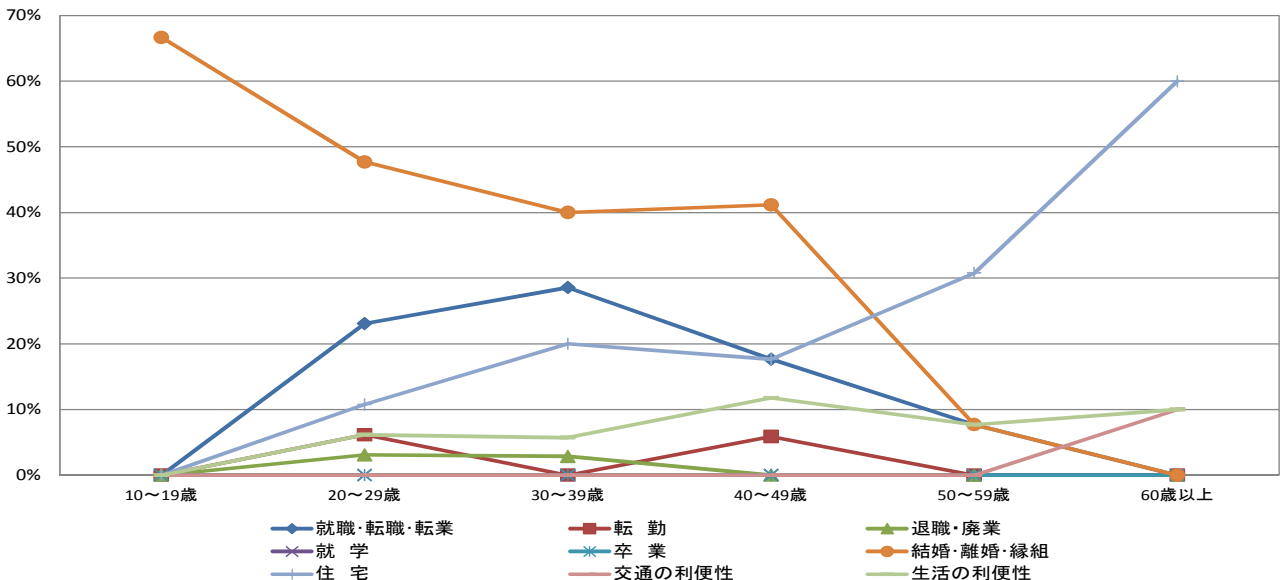


ウ 県内移動

最も多い移動理由割合をみると、10歳から49歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「10～19歳」は66.7%、「20～29歳」は47.7%、「30～39歳」は40.0%、「40～49歳」は41.2%となっている。

50歳以上の各年齢階級では「住宅（新築・購入・借り換え）」で、「50～59歳」は30.8%、60歳以上は60.0%となっている。（図46）

図46 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【鹿行地域】（10歳以上原因者）



○県南地域

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「転勤」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 2,334 人のうち、「原因者」は 1,806 人 (77.4%)、「同伴者」は 528 人 (22.6%) となっている。

原因者について理由別にみると、「転勤」が 350 人 (19.4%)、「就学」が 340 人 (18.8%)、「就職・転職・転業」が 339 人 (18.7%)、「結婚・離婚・縁組」が 237 人 (13.1%)、「住宅 (新築・購入・借り換え)」が 167 人 (9.2%)、「生活の利便性」が 71 人 (3.9%)、「退職・廃業」が 47 人 (2.6%)、「交通の利便性」が 42 人 (2.3%) などとなっている。

なお、「その他」は 192 人 (10.6%) となっている。(表 7, 図 47・48)

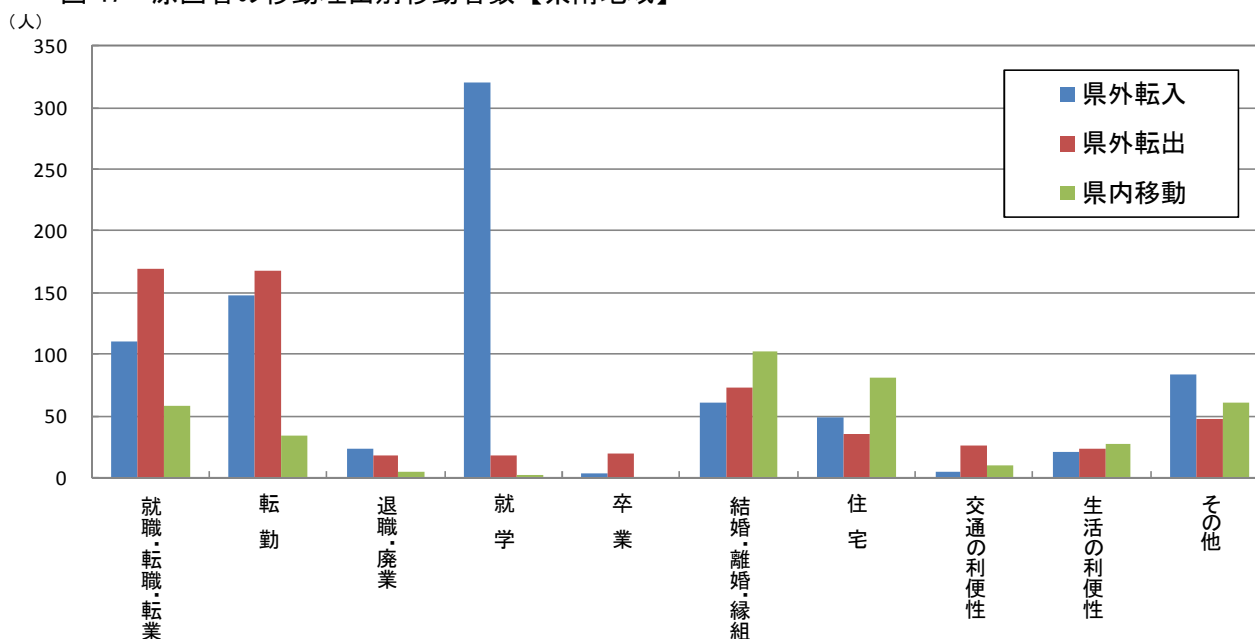
表 7 移動理由別移動者数【県南地域】

単位：人

区分	総数	原因者												同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他		
県外転入	1,023	826	111	148	24	320	4	61	49	5	21	83	197	
(うち国内)	648	482	98	137	22	31	3	58	49	5	16	63	166	
(うち国外)	375	344	13	11	2	289	1	3	-	-	5	20	31	
県外転出	755	598	169	168	18	18	20	73	36	26	23	47	157	
(うち国内)	686	543	162	159	18	12	5	68	36	26	22	35	143	
(うち国外)	69	55	7	9	-	6	15	5	-	-	1	12	14	
県内移動	556	382	59	34	5	2	-	103	82	11	27	62	174	
(県内転入)	564	390	61	39	6	2	-	103	88	10	30	51	174	
(県内転出)	548	374	56	29	4	1	-	102	75	11	24	72	174	
計	2,334	1,806	339	350	47	340	24	237	167	42	71	192	528	

※「県内移動」……(県内転入+県内転出)×1/2 端数は四捨五入

図 47 原因者の移動理由別移動者数【県南地域】



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「就学」

県外転入では、総数 1,023 人のうち、「原因者」が 826 人 (80.7%) で、「同伴者」は 197 人 (19.3%) であった。

原因者について理由別にみると、「就学」が 320 人 (38.7%)、「転勤」が 148 人 (17.9%)、「就職・転職・転業」が 111 人 (13.4%)、「結婚・離婚・縁組」が 61 人 (7.4%)、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 49 人 (5.9%)、「退職・廃業」が 24 人 (2.9%)、「生活の利便性」が 21 人 (2.5%) などとなっている。(表 7, 図 49)

イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転出では、総数 755 人のうち、「原因者」が 598 人 (79.2%) で、「同伴者」は 157 人 (20.8%) であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 169 人 (28.3%)、「転勤」が 168 人 (28.1%)、「結婚・離婚・縁組」が 73 人 (12.2%)、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 36 人 (6.0%)、「交通の利便性」が 26 人 (4.3%)、「生活の利便性」が 23 人 (3.8%)、「卒業」が 20 人 (3.3%) などとなっている。(表 7, 図 50)

ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「結婚・離婚・縁組」

県内移動では、総数 556 人のうち、「原因者」が 382 人 (68.7%) で、「同伴者」は 174 人 (31.3%) であった。

原因者について理由別にみると、「結婚・離婚・縁組」が 103 人 (26.8%)、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 82 人 (21.3%)、「就職・転職・転業」が 59 人 (15.3%)、「転勤」が 34 人 (8.9%)、「生活の利便性」が 27 人 (7.1%)、「交通の利便性」が 11 人 (2.7%) などとなっている。

(表 7, 図 51)

図 48 移動理由割合 県南地域 (総数)

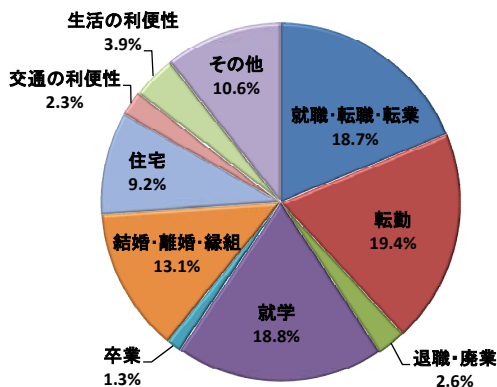


図 49 移動理由割合 県南地域 (県外転入)

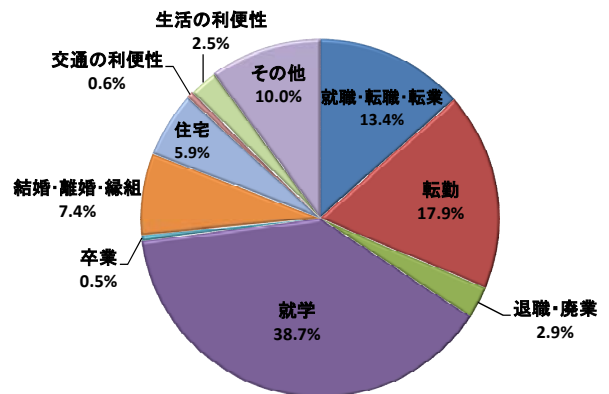


図 50 移動理由割合 県南地域（県外転出）

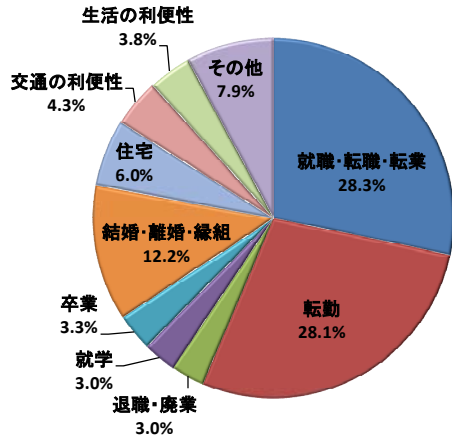
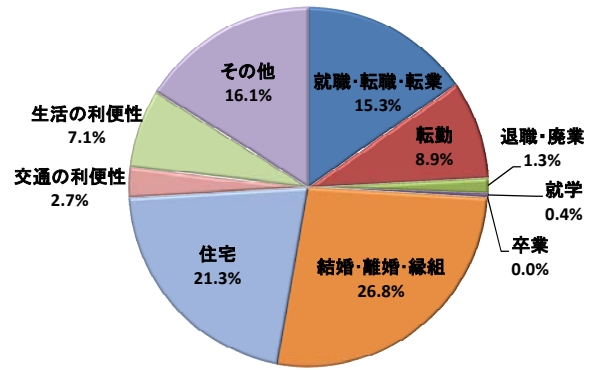


図 51 移動理由割合 県南地域（県内移動）



(2) 年齢(10歳階級)・移動理由別移動者数

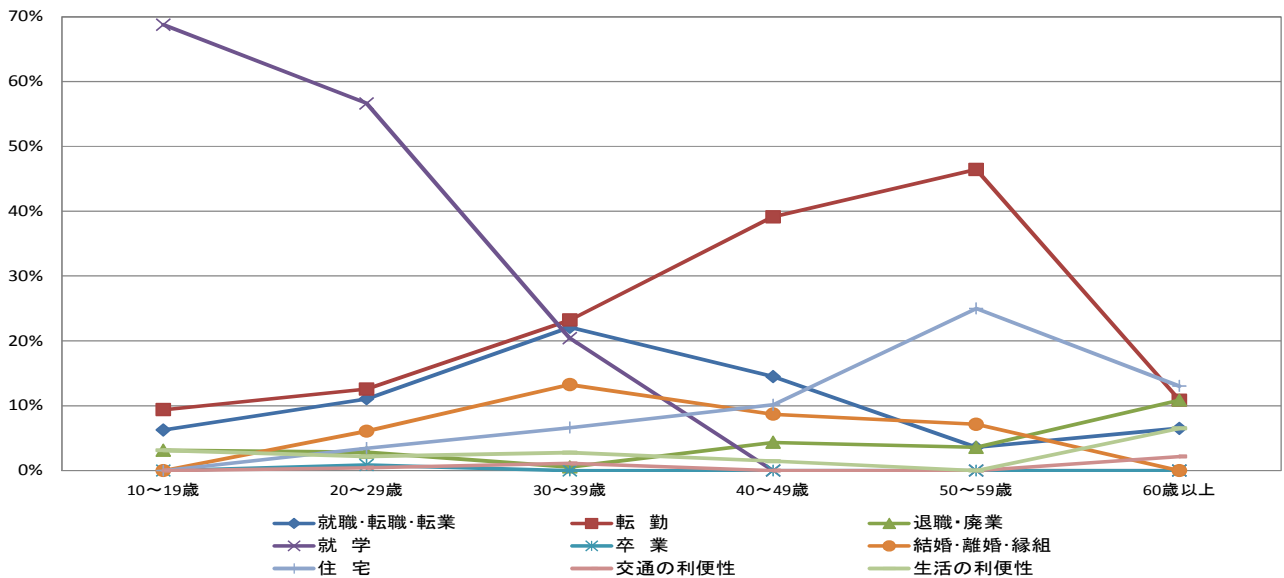
ア 県外転入

最も多い移動理由割合をみると、10歳から29歳の各年齢階級では「就学」で、「10～19歳」は68.8%、「20～29歳」は56.6%となっている。

30歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～39歳」は23.2%、「40～49歳」は39.1%、「50～59歳」は46.4%となっている。

60歳以上では「住宅（新築・購入。借り換え）」で13.0%となっている。（図52）

図 52 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【県南地域】（10歳以上原因者）



イ 県外転出

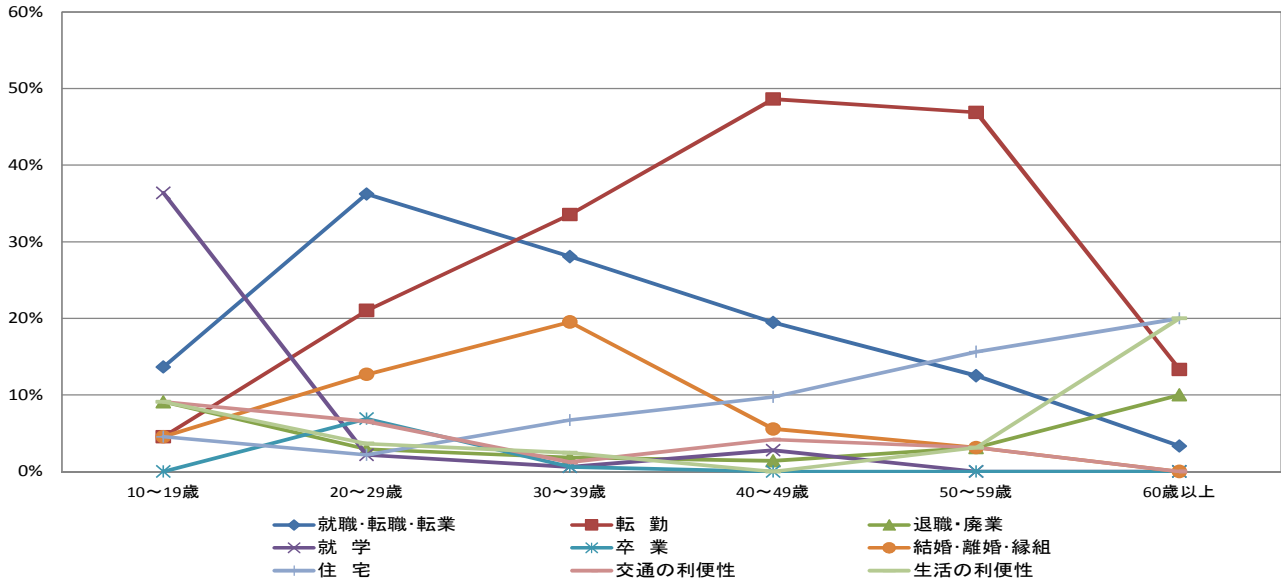
最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就学」で36.4%、「20～29歳」では「就職・転職・転業」で36.2%となっている。

30歳から59歳の各年齢階級では「転勤」で、「30～39歳」は33.5%、「40～49歳」は48.6%、「50～59歳」は46.9%となっている。

60歳以上では「住宅（新築・購入・借り換え）」と「生活の利便性」で20.0%となっている。

(図 53)

図 53 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【県南地域】（10歳以上原因者）



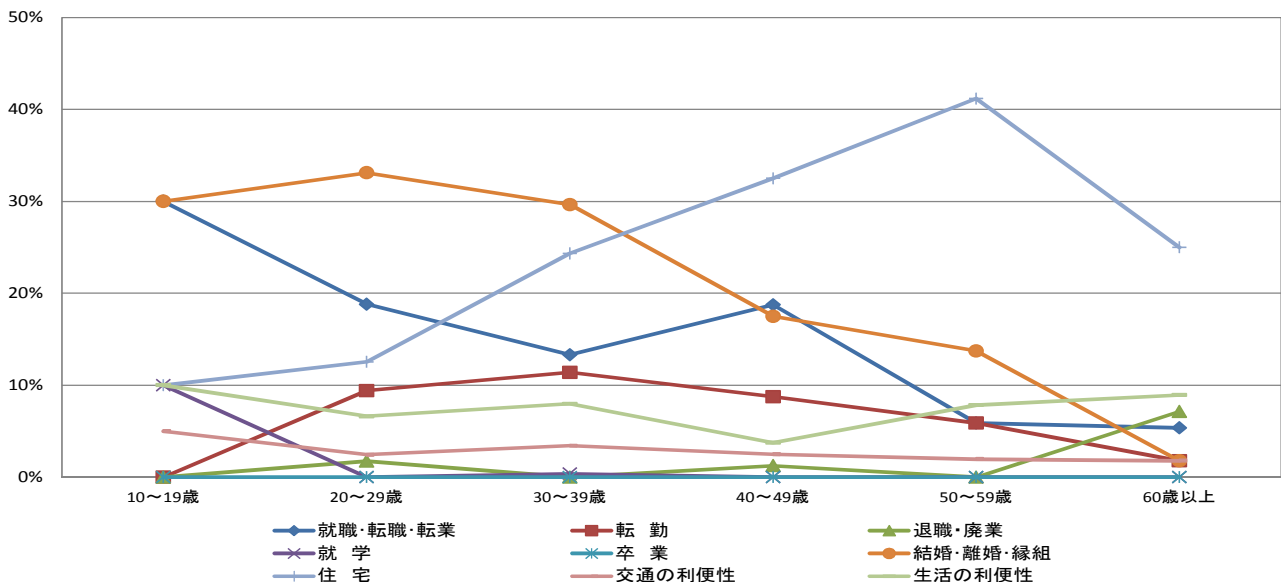
ウ 県内移動

最も多い移動理由割合をみると、「10～19歳」では「就職・転職・転業」と「結婚・離婚・縁組」で30.0%となっている。

20歳から39歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「20～29歳」は33.1%、「30～39歳」は29.7%となっている。

40歳以上の各年齢階級では「住宅（新築・購入・借り換え）」で、「40～49歳」は32.5%、「50～59歳」は41.2%、「60歳以上」は25.0%となっている。（図 54）

図 54 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【県南地域】（10歳以上原因者）



○県西地域

(1) 移動理由別移動者数

最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入、県外転出及び県内移動を合わせた 795 人のうち、「原因者」は 621 人（78.1%）、「同伴者」は 174 人（21.9%）となっている。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 226 人（36.3%）、「結婚・離婚・縁組」が 111 人（17.8%）、「転勤」が 94 人（15.1%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 57 人（9.1%）、「生活の利便性」が 22 人（3.5%）、「退職・廃業」が 20 人（3.1%）、「交通の利便性」が 12 人（1.9%）、「就学」が 8 人（1.3%）などとなっている。

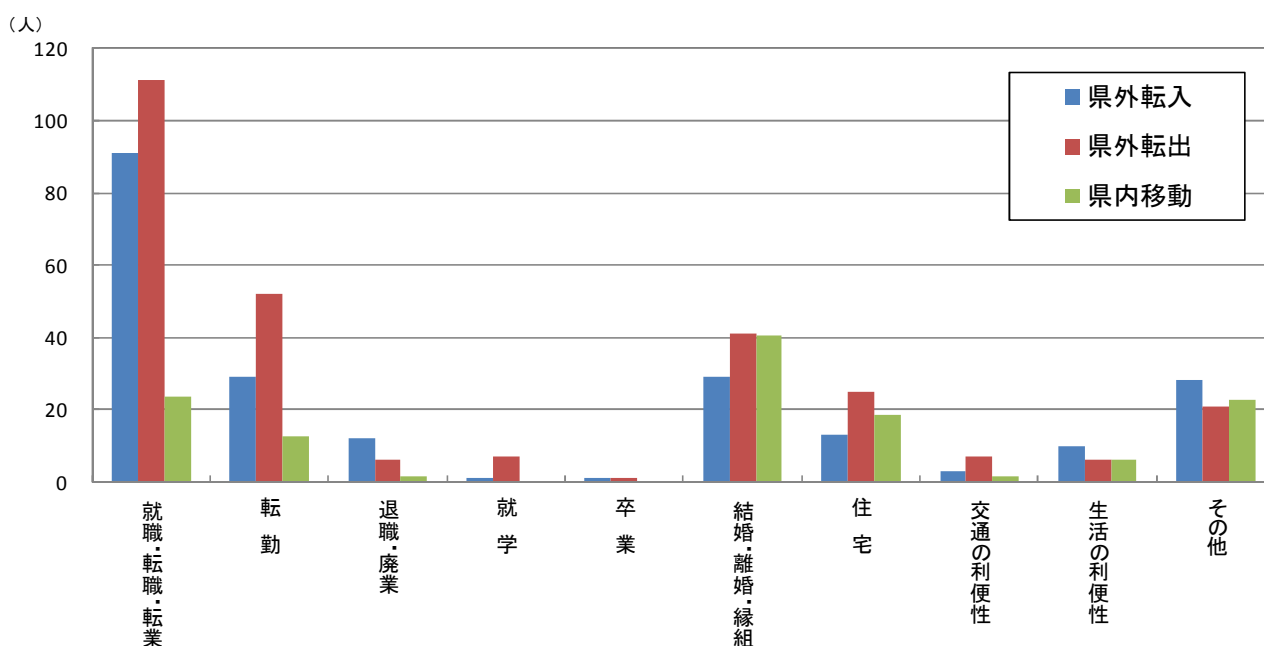
なお、「その他」は 72 人（11.5%）となっている。（表 8，図 55・56）

表 8 移動理由別移動者数【県西地域】

区分	総数	原因者												同伴者
		総数	就職・転職・転業	転勤	退職・廃業	就学	卒業	結婚・離婚・縁組	住宅	交通の利便性	生活の利便性	その他		
県外転入	281	217	91	29	12	1	1	29	13	3	10	28	64	
（うち国内）	242	179	56	29	12	1	-	29	13	3	10	26	63	
（うち国外）	39	38	35	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	
県外転出	325	277	111	52	6	7	1	41	25	7	6	21	48	
（うち国内）	307	259	109	46	6	4	1	41	25	7	6	14	48	
（うち国外）	18	18	2	6	-	3	-	-	-	-	-	7	-	
県内移動	189	127	24	13	2	-	-	41	19	2	6	23	62	
（県内転入）	163	105	20	11	2	-	-	31	13	3	4	21	58	
（県内転出）	214	148	27	14	1	-	-	50	24	-	8	24	66	
計	795	621	226	94	20	8	2	111	57	12	22	72	174	

※「県内移動」……（県内転入＋県内転出）× 1 / 2 端数は四捨五入

図 55 原因者の移動理由別移動者数【県西地域】



ア 県外転入

県外転入で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転入では、総数 281 人のうち、「原因者」が 217 人（77.2%）で、「同伴者」は 64 人（22.8%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 91 人（41.9%）、「転勤」と「結婚・離婚・縁組」が 29 人（13.4%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 13 人（6.0%）、「退職・廃業」が 12 人（5.5%）、「生活の利便性」が 10 人（4.6%）などとなっている。（表 8、図 57）

イ 県外転出

県外転出で最も多い理由は「就職・転職・転業」

県外転出では、総数 325 人のうち、「原因者」が 277 人（85.2%）で、「同伴者」は 48 人（14.8%）であった。

原因者について理由別にみると、「就職・転職・転業」が 111 人（40.1%）、「転勤」が 52 人（18.8%）、「結婚・離婚・縁組」が 41 人（14.8%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 25 人（9.0%）、「就学」と「交通の利便性」が 7 人（2.5%）などとなっている。（表 8、図 58）

ウ 県内移動

県内移動で最も多い理由は「結婚・離婚・縁組」

県内移動では、総数 189 人のうち、「原因者」が 127 人（67.2%）で、「同伴者」は 62 人（32.8%）であった。

原因者について理由別にみると、「結婚・離婚・縁組」が 41 人（32.0%）、「就職・転職・転業」が 24 人（18.6%）、「住宅（新築・購入・借り換え）」が 19 人（14.6%）、「転勤」が 13 人（9.9%）、「生活の利便性」が 6 人（4.7%）などとなっている。（表 8、図 59）

図 56 移動理由割合 県西地域（総数）

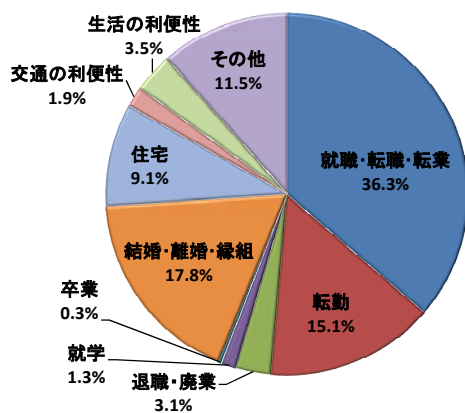


図 57 移動理由割合 県西地域（県外転入）

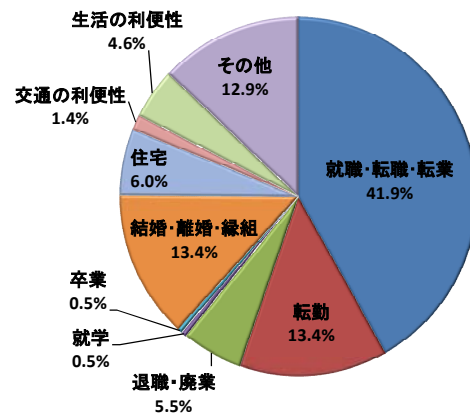


図 58 移動理由割合 県西地域（県外転出）

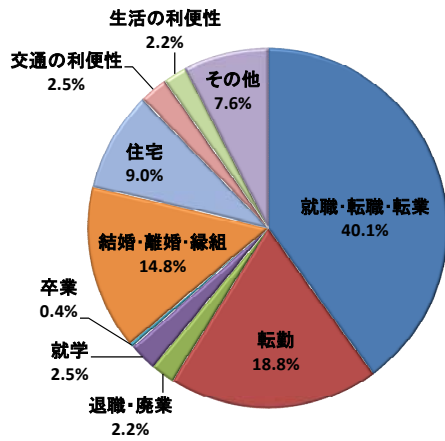
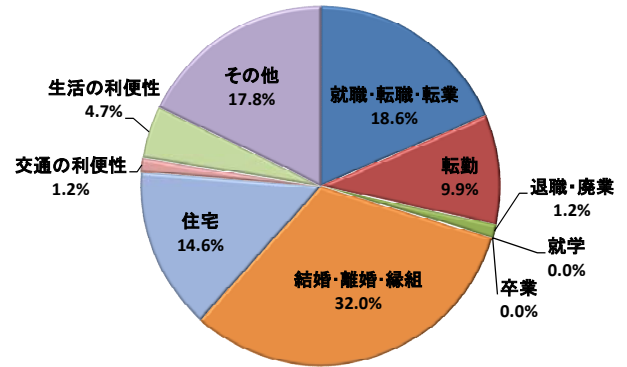


図 59 移動理由割合 県西地域（県内移動）

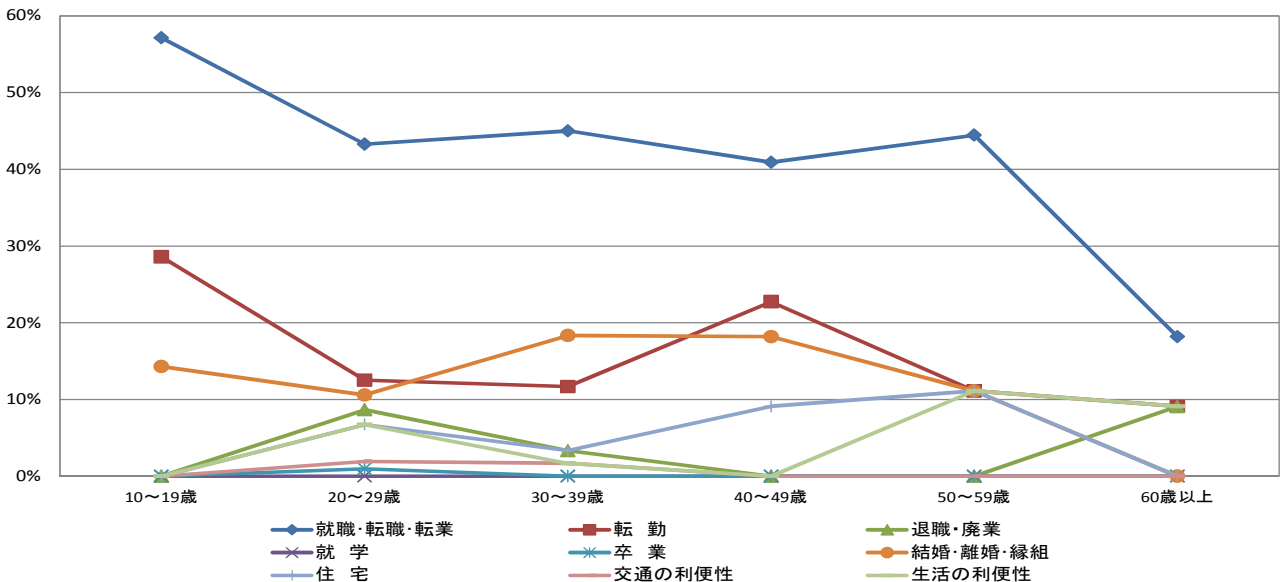


(2) 年齢(10歳階級)・移動理由別移動者数

ア 県外転入

最も多い移動理由割合をみると、10歳以上の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「10～19歳」は57.1%、「20～29歳」は43.3%、「30～39歳」は45.0%、「40～49歳」は40.9%、「50～59歳」は44.4%、60歳以上は18.2%となっている。(図60)

図 60 県外転入者の年齢階級別移動理由割合【県西地域】(10歳以上原因者)



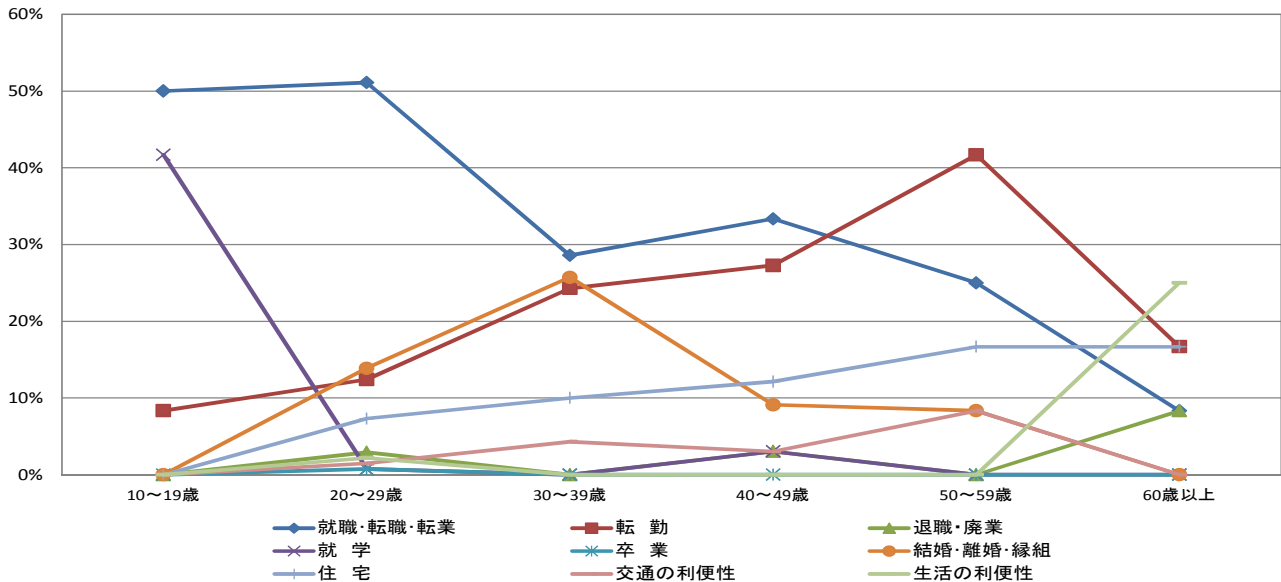
イ 県外転出

最も多い移動理由割合をみると、10歳から49歳の各年齢階級では「就職・転職・転業」で、「10～19歳」は50.0%、「20～29歳」は51.1%、「30～39歳」は28.6%、「40～49歳」は33.3%となっている。

「50～59歳」では「転勤」で41.7%、60歳以上では「生活の利便性」で25.0%となっている。

(図 61)

図 61 県外転出者の年齢階級別移動理由割合【県西地域】(10歳以上原因者)



ウ 県内移動

最も多い移動理由割合をみると、10歳から59歳の各年齢階級では「結婚・離婚・縁組」で、「10～19歳」は46.7%、「20～29歳」は37.0%、「30～39歳」は30.1%、「40～49歳」は35.9%、「50～59歳」は37.5%となっている。

60歳以上では「住宅(新築・購入・借り換え)」で16.7%となっている。(図 62)

図 62 県内移動者の年齢階級別移動理由割合【県西地域】(10歳以上原因者)

